

# ドーサトロン

水溶液比例混合装置

**D3 RANGE**



**TMI 富永物産株式会社**

## 目次

1	取扱・設置注意事項.....	2-3
2	動作原理.....	4
3	D3RE型仕様.....	5
4	本体寸法.....	6
5	付属品.....	7
6	pH領域・材質選定区分.....	7
7	ドーサトロンの組立.....	8-10
8	ドーサトロンの設置位置.....	11
9	ドーサトロンの設置例.....	12
10	初回試運転.....	13
11	メンテナンス/推奨事項.....	14
12	メンテナンス/排水方法(氷点下以下の場合).....	14
13	メンテナンス/吸入ホースの取付.....	15
14	メンテナンス/配合比の調整方法.....	15
15	メンテナンス/モーターピストンの交換.....	16
16	メンテナンス/サクションバルブの交換.....	17
17	メンテナンス/サクションバルブの清掃.....	17
18	メンテナンス/インジェクションアッセンブリーのシール交換.....	18
19	型式コード.....	19
20	トラブルシューティング/モーターピストン.....	20
21	トラブルシューティング/インジェクション.....	20
22	トラブルシューティング/漏れ.....	21
23	圧力損失.....	22-26
24	分解図&パーツリスト.....	27-43

## 1-1 取扱・設置注意事項

### ■ 1. 一般的な注意事項

- ・ 公共の水道または独自の水源と接続するときは、逆流防止対策を必ず実行し、水源保護に関する法規制などをお守り下さい。
- ・ 排出位置がドーサトロンよりも高い場合は本体を通して水が逆流する可能性があります。下流側に逆止弁を設置して下さい。
- ・ 酸類などを取り扱う場合は酸の蒸気によって本体が腐食する可能性がありますので原液タンクの上から避けてドーサトロンを設置して下さい。
- ・ 冬場に氷点下になるような屋外での使用は凍結による破損を生じる恐れがありますので凍結しないように対策して下さい。使用後は中の溶液を排出して下さい。本体保管時は過度に高い熱源の近くは避けて下さい。
- ・ ドーサトロンの吐出側にポンプを設置しないで下さい。サイフォン現象を起こす可能性があります。
- ・ ドーサトロンを分解する場合は、保護具を着用して下さい。
- ・ ドーサトロンは手で分解及び組立が可能です。工具類は使用しないで下さい。
- ・ シール類は定期的に交換をして下さい。摩耗や劣化などによって配合精度が悪くなる可能性があります。
- ・ 配合倍率の設定数値に関しましては、液メーカーの推奨事項の指示に従って下さい。不適切な投与は使用者の責任になります。
- ・ 腐食性の高い危険な液体を使用する場合はドーサトロンが対応しているかを調査する必要があります。販売店へ確認して下さい。
- ・ 水量と圧力がドーサトロンの仕様を超えないように注意して下さい。詳細は別項のドーサトロン仕様を確認して下さい。
- ・ 使用後は内部を開放して圧力を抜いて下さい。また、固着するような液体は水洗浄して下さい。
- ・ 吸入ホースが損傷した場合は速やかに交換して下さい。

## 1-2 取扱・設置注意事項

### ■2.泥水などを扱う場合の注意

水に砂やごみなどが入っている場合は本体上流側にフィルタ(30メッシュ60 $\mu$ )を設置して下さい。フィルターを使用しない場合は本体内部の摩耗などによって劣化が早くなる可能性があります。

### ■3.ウォーターハンマーや流量超過への注意

ウォーターハンマーを受ける場合は逆止弁や減圧弁などを設置して機器保護をして下さい。自動運転の場合は、電磁弁をゆっくり開閉するようにして下さい。ドーサトロンが複数の電磁弁を通す場合はひとつの区間での開閉は同時に行ってください。

### ■4.設置位置

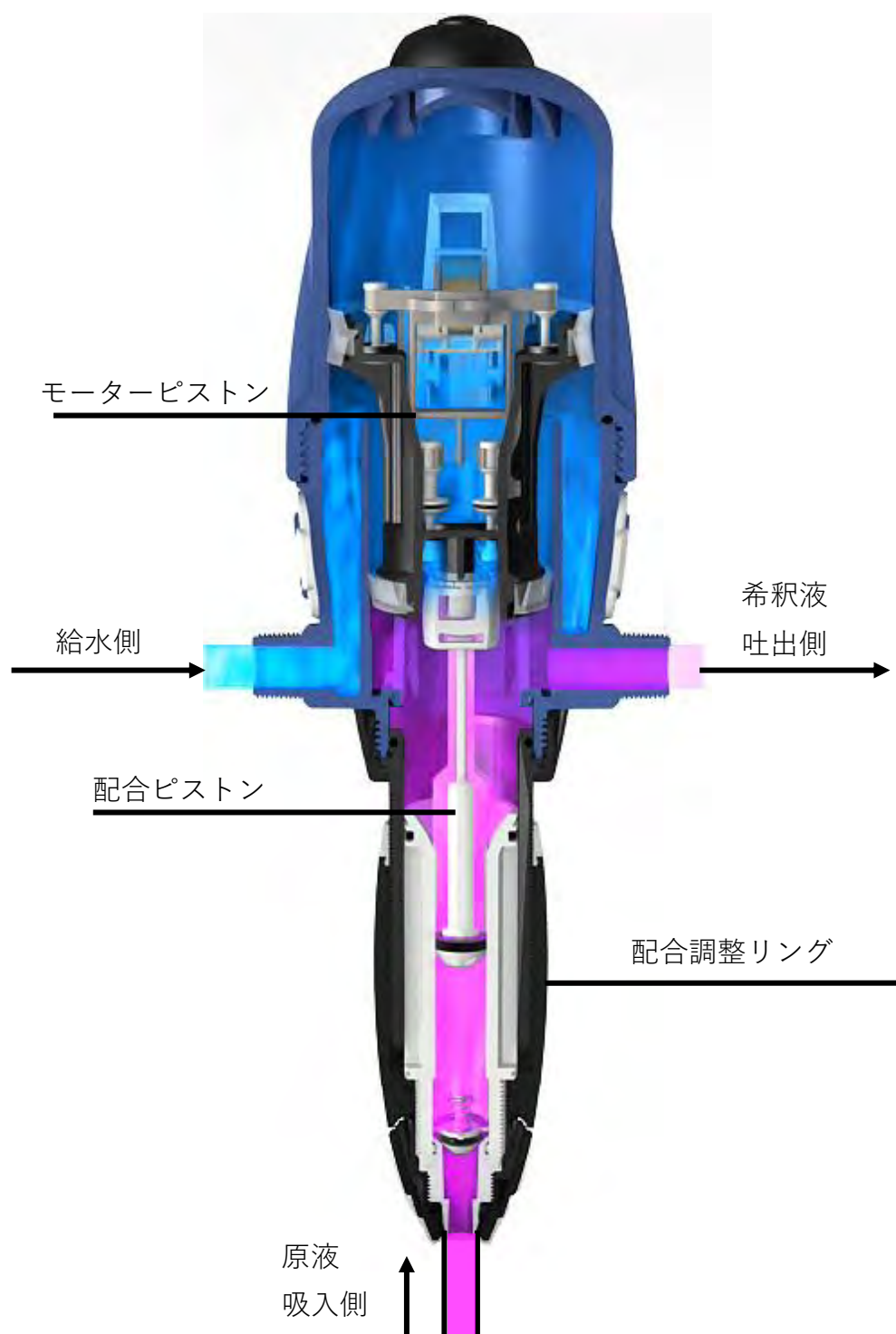
原液による環境、周辺汚染などの危険がないように設置して下さい。

### ■5.メンテナンス

ドーサトロンの使用シーズン終了後は内部を水洗浄して下さい。  
少なくとも年1回は定期メンテナンスを実施し、シール類などの消耗部品を交換することでドーサトロンをより長くお使い頂けます。

## 2 動作原理

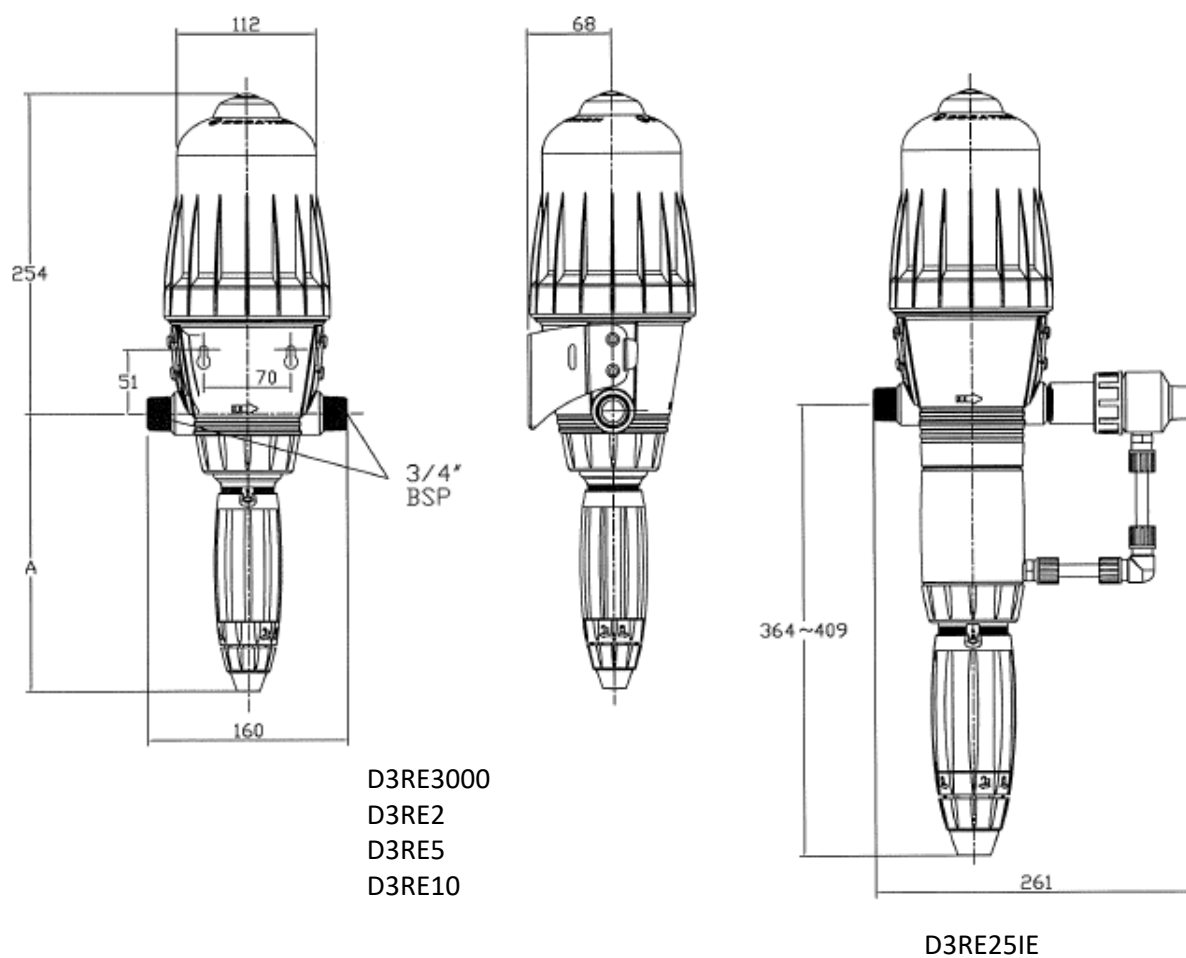
ドーサトロンは直接給水配管に接続し、水圧によって動作します。給水側からの水圧で動作した後、ホース先端の原液を吸い上げ、必要な割合(%)で希釈します。吐出側では原液と水が一定の割合で混ざったものが流れ出てきます。モーターピストンは水量に合わせてピストン回数に変化するため、ラインの流量や圧力に関係なく設定した割合で常に一定に希釈されます。



### 3 D3RE型仕様

	D3RE3000	D3RE2	D3RE5	D3RE10	D3RE25IE
流 量	10 ℓ /h（最少）～3m³/h（最大）				10 ℓ /h～2m³/h
圧力（Mpa）	0.03～0.6	0.03～0.6	0.03～0.6	0.05～0.6	0.05～0.4
配合比（％）	0.03～0.3	0.2～2	0.5～5	1～10	5～25
配合比率	3：10000～ 3：1000	1：500～1： 50	1：200～1： 20	1：100～1： 10	1：20～1：4
最高温度	40℃（高温用70℃まで）				
最低温度	5℃				
比率	1％＝1：100				
圧力損失（Mpa）	0.02～0.27				
吸入吐出	3/4"M:BSP Φ20×27mm				
駆動部	水力ピストン				
ピストン容量	ピストン2クリックごとに約0.53L				
混合チャンバー	内蔵				
最大粘度	400cp	400cp（高粘度用800cpまで）			
配合液吸上げ	4m（最大）				
材質	ハウジング：ポリプロピレン、HT 吸入ホース：PVC				
	モーターピストン：ポリプロピレン、ポリアミド、VForAF、PEEK、PVDF				
	配合部：ポリプロピレン、ポリエチレン、ハステロイ（スプリング）				
吸入ホース口径	φ4	φ8	φ12	φ16	φ16
高粘度仕様	－	φ12	φ16	φ20	φ20
重量（kg）	1.6	1.7	1.8	2	4

## 4 本体寸法



型式	A(mm)	
	MAX	MIN
D3RE3000	286	235
D3RE2	274.5	220
D3RE5	287	231
D3RE10	284	233

## 5 付属品

■1.ドーサトン本体



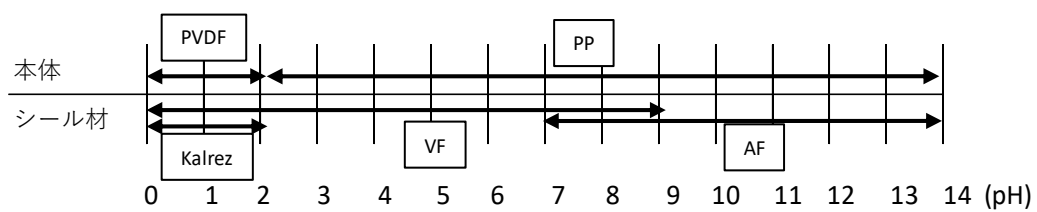
■2.取付用ブラケット



■3.吸入ホース1.75m & ストレーナー



## 6 pH領域 材質選定区分

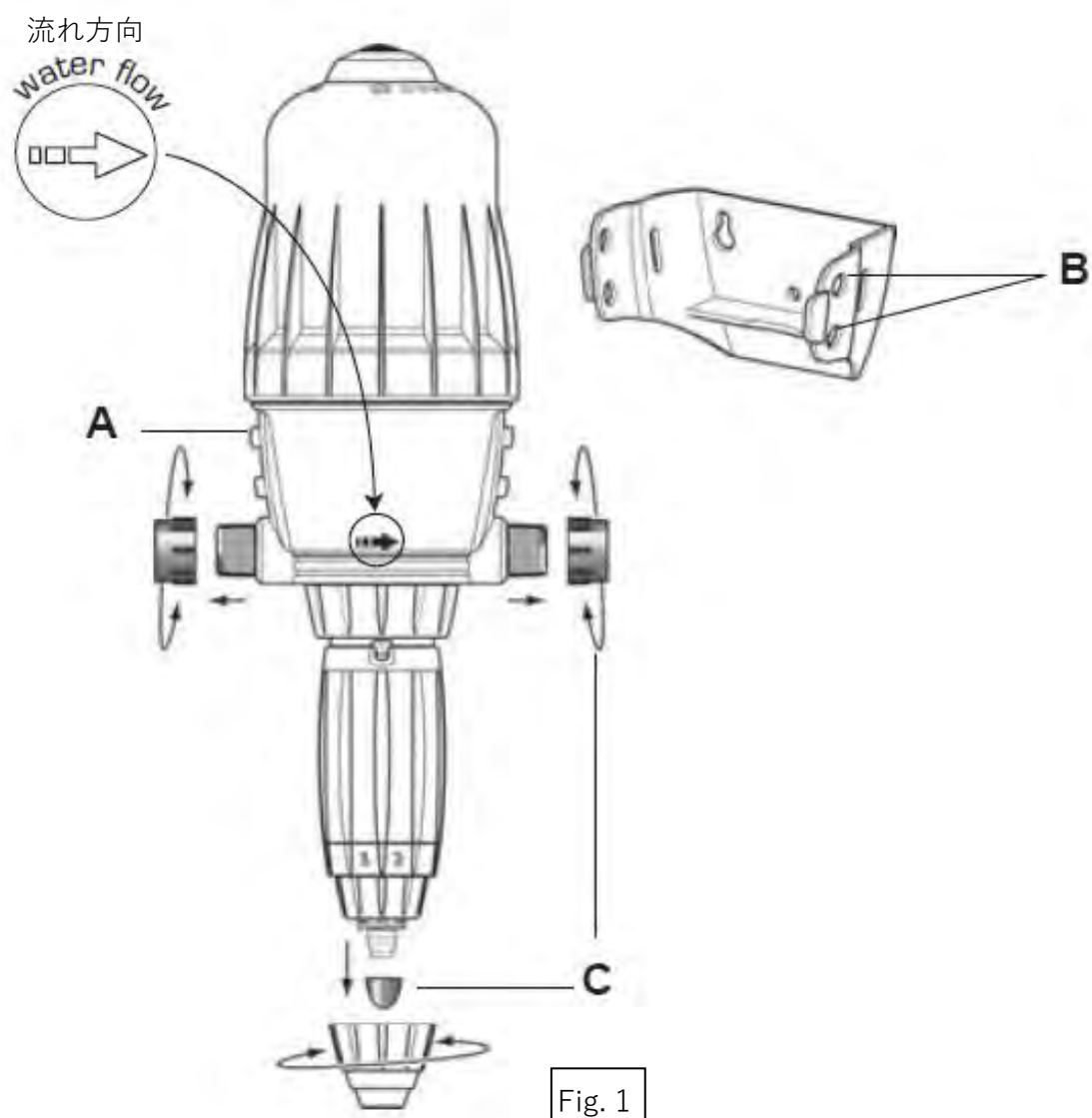


■ドーサトンに使用する液の水素イオン指数(pH)をご確認の上、材質を決定して下さい。

■濃度が高い液については使用毎にドーサトン本体を水で洗浄して下さい。



## 7-1 ドーサトロンの組立



ドーサトロンは以下の部品と一緒に出荷しております。

- ・ 取付ブラケット
- ・ ストレーナー付き吸入ホース


ブラケット(B)の穴と本体(A)の突起に合わせて差し込んでください。  
水源につなげる前に保護キャップ(C)を取外して下さい。

## 7-2 ドーサトロンの組立



本体はφ20×27ホースクリップや3/4”(20A)ソケットを使用し、矢印の水の流れ方向に注意して接続下さい。

本体には1.75mの吸入ホースが付属しております。ホースにストレーナーを取り付けてご使用下さい。ホースを本体に取り付ける方法は別章で記載しております。

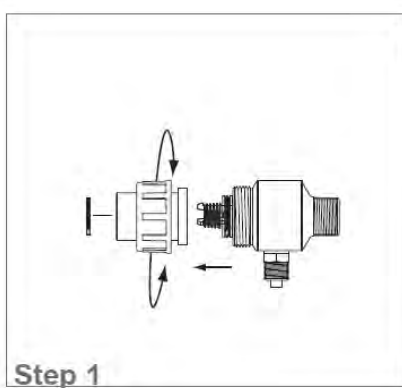
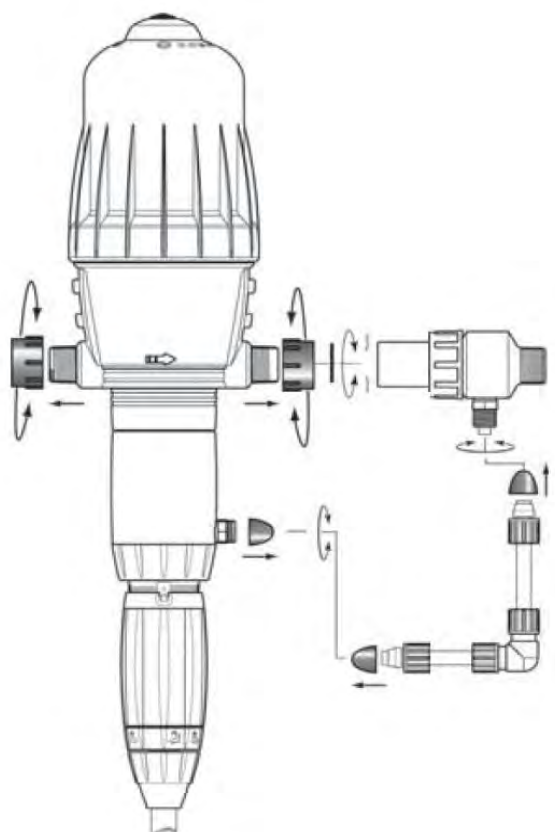
 最大の吸入揚程は4mとなります。

### 7-3 ドーサトロンの組立(D3RE25IE型)

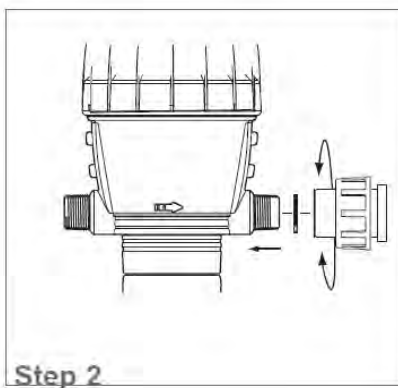
D3RE25IE型は外部注入ホース

仕様となっております。

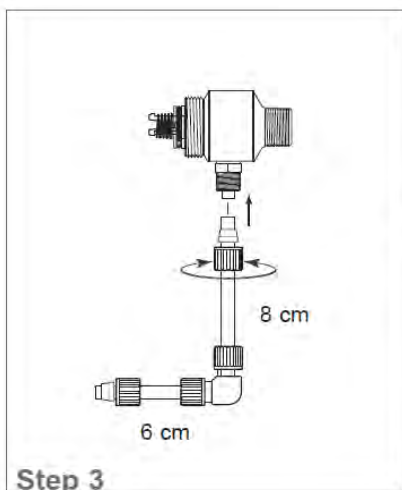
①～④の手順で組立を行って下さい。



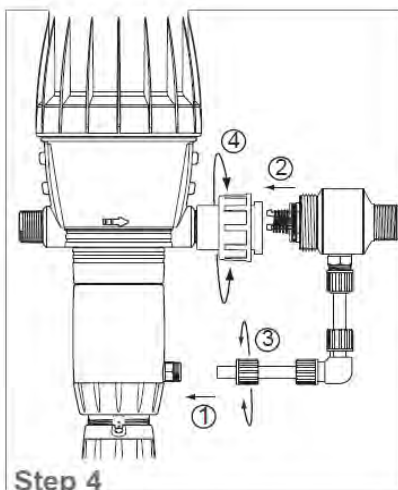
Step 1



Step 2



Step 3



Step 4

## 8 ドーサトロンの設置位置

- ⚠ 本体を損傷させるおそれのある溶解しない粒子を吸入しないように  
吸入ホースのストレーナーはタンクの底から最低10cmは離して下さい。(Fig.2)  
ストレーナーは地面に直接置かないで下さい。

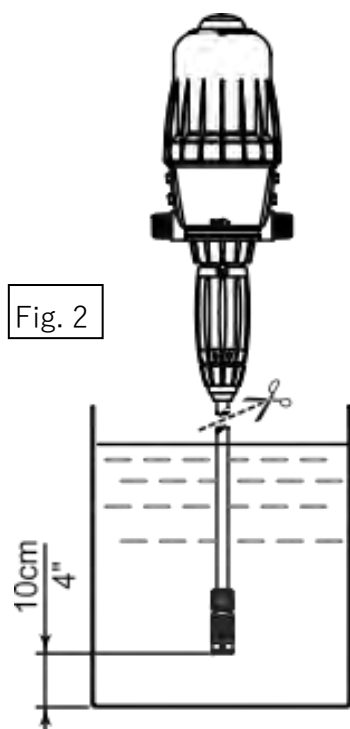


Fig. 2

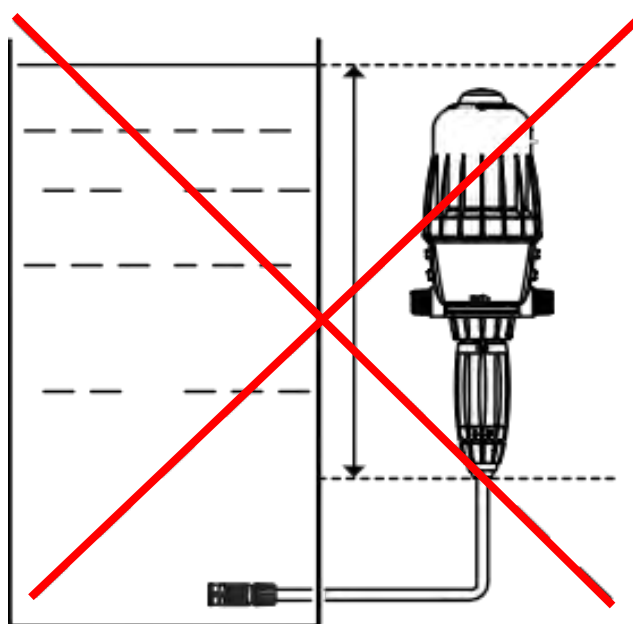


Fig. 3

本体がタンクの水位より下になるような位置に設置はしないで下さい。(Fig.3)  
正しく動作しない可能性があります。

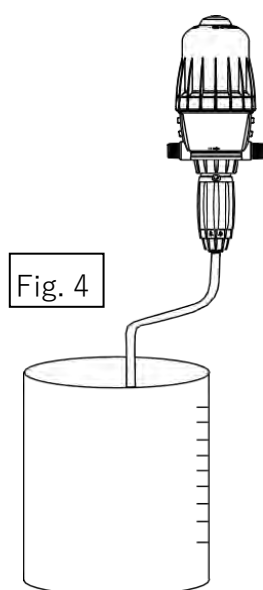


Fig. 4

腐食性のある液体に使用する場合はタンクの真上に  
ドーサトロンを設置するのを出来るだけ避けて下さい。

(Fig.4)

酸の蒸気によって本体が腐食する恐れがあります。

## 9 ドーサトロンの設置例

ドーサトロンは給水ラインに直接(Fig.5)またはバイパス(Fig.6)で接続します。水に砂や粒子などが含まれている場合は吸入側にフィルター(300メッシュ60 $\mu$ )を設置して下さい。排出口が本体より高い位置にある場合は逆止弁を設置して下さい。

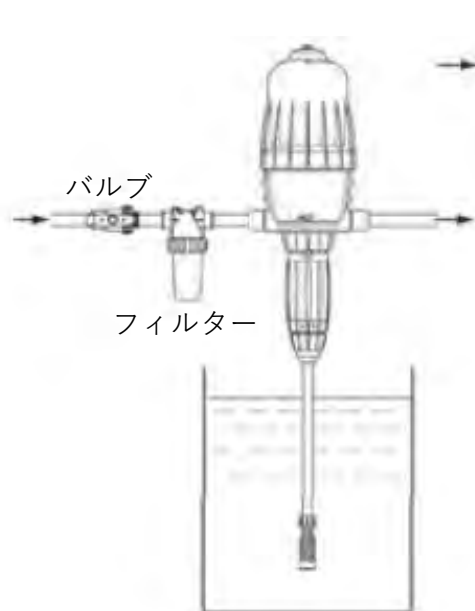


Fig. 5

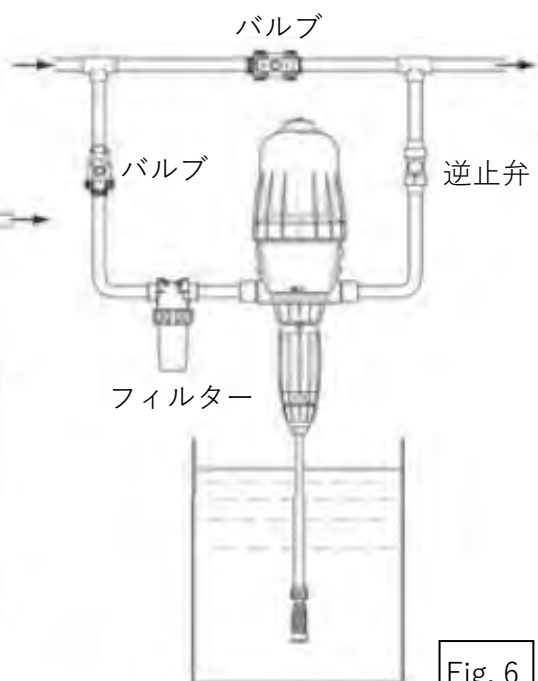


Fig. 6

### 過流量

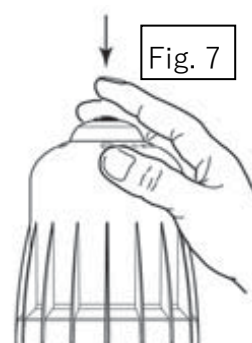
本体が15秒間に46回以上クリックすると最大流量を超えています。

(D3RE25型 30回以上)

この場合は2台を並列に取りつけるか、最大流量の大きなモデルを取り付けて下さい。最大流量の大きなモデルに関しては別途販売代理店へお尋ね下さい。

## 10 初回試運転

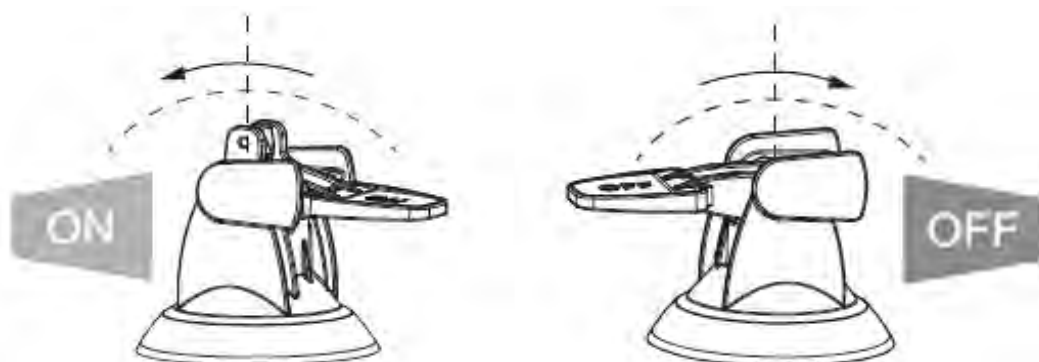
- 1.給水側のバルブを少し開き通水させます。
- 2.ドーサトロン上部にあるエア抜きボタンを押します。(Fig.7)
- 3.エア抜きボタンの周囲よりエアが抜けて水が流れてきたことを確認したらボタンを離します。
- 4.給水側のバルブを全開にします。



⚠ 原液が吸入ホースから吸引されているのを確認して下さい。

ドーサトロン稼働中はカチッカチッといった特徴的な音を出しています。

⚠ 吸入ホースよりドーサトロンまで吸引されるのに必要な時間は流量、配合比率、吸入ホースの長さによって異なります。プライミングを速くするには配合比率を調整して出来る限り多くして下さい。ドーサトロンプライミングが終わったら、必要配合量に調整します。



オプション：バイパスをONにすると配合を開始します。  
バイパスをOFFにすると配合を中止します。

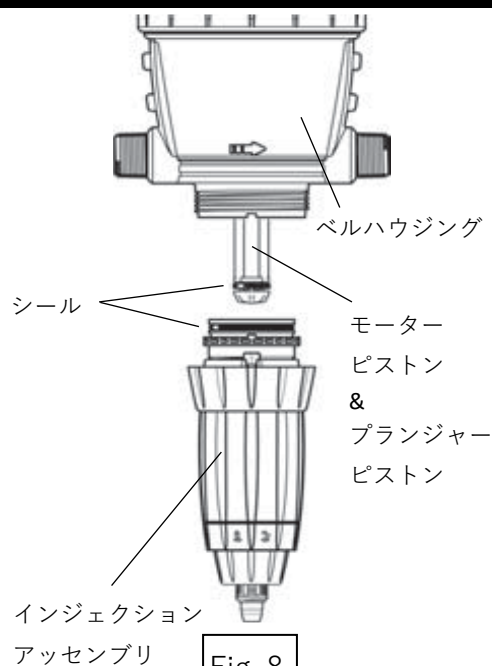
## 11 メンテナンス/推奨事項

- 1. 溶液を作るために溶解性製品を使用している場合はインジェクションアッセンブリ全体を定期的に分解して水ですすいで清掃を行った後にシリコン潤滑剤をシールに塗布して再組立することを推奨いたします。

(Fig.8)

- ⚠ シールの交換は少なくとも年1回は行ってください。

- 2. 長期間保管し時間を置いてから使用する場合は、モーターピストンを取り外して40°C前後のぬるま湯に数時間浸し、乾いていた固着物を溶かしてください。



## 12 メンテナンス/ドーサトロンの排水方法(氷点下の場合)

- 1. 給水を止めて、圧力を0にします。
- 2. インジェクションアッセンブリを取り外します。
- 3. ベルハウジングとモーターピストンを取り外します。
- 4. 給水側及び吐出側配管の接続を外し、ブラケットから本体を取り外し、水を抜いて中を空にします。

### 13 メンテナンス/吸入ホースの取付

インジェクションアセンブリの下の  
ホースナットを緩めて吸入ホースを  
ねじ込みます。その後ホースナットを  
締めます(Fig.9)

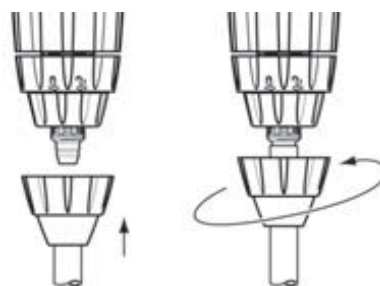


Fig. 9

### 14 メンテナンス/配合比の調整方法

■1.給水側バルブを締めて圧力を0にします。

■2.ブロッキングリングを緩めます。(Fig.10)

■3.使用する配合倍率に合わせてインジェクターのスリーブを回します。(Fig.11)  
倍率については→の位置に合わせて下さい。

■4.ブロッキングリングを締めて固定します。(Fig.12)

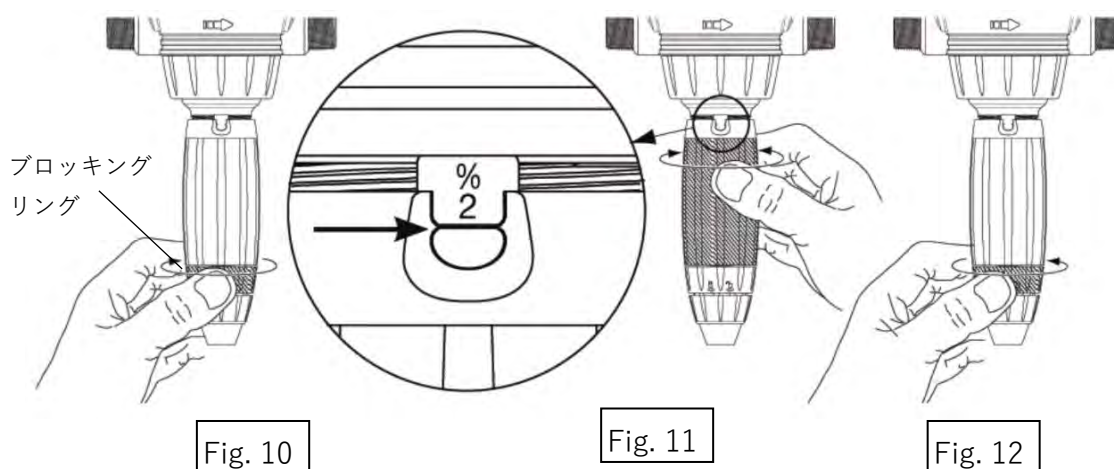


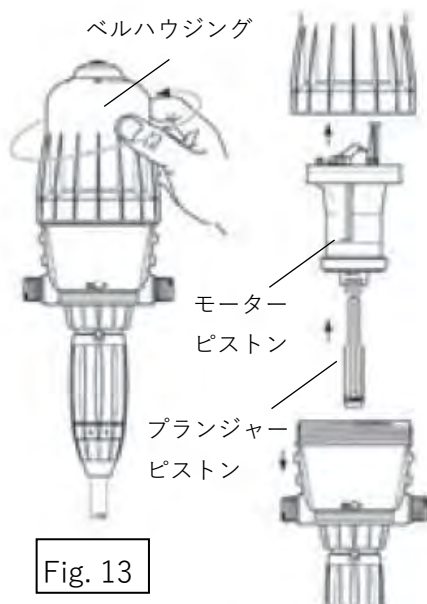
Fig. 10

Fig. 11

Fig. 12



## 15-1 メンテナンス/モーターピストンの交換（D3RE25IE型以外）



■1.給水を止めて、圧力を0にします。

■2.ベルハウジングを手で緩めて取り外します。  
(Fig.13)

■3.インジェクション部分よりモーターピストンを  
引き上げて取り外します。(Fig.14)

■4.モーターピストンを交換したら上記と  
逆の手順で組立を行い最後にインジェクション  
部分を元に戻して下さい。

Fig. 14

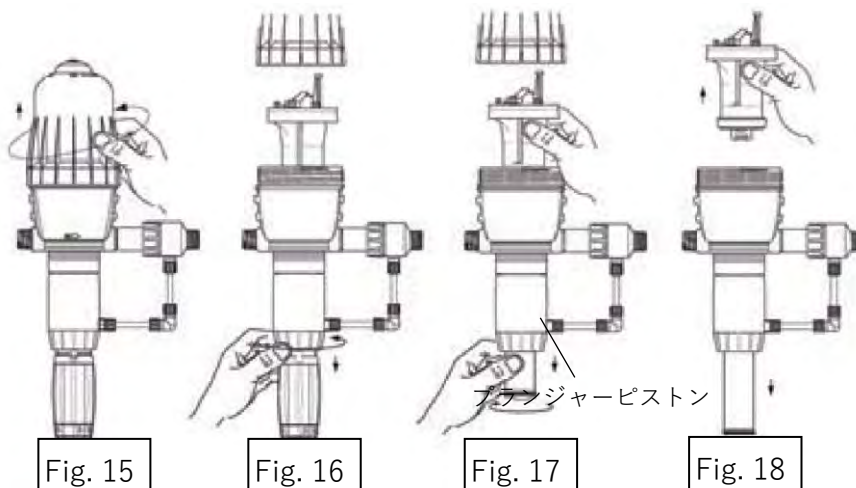


組立は全て手で行って下さい。



各シール部を傷つけないように注意下さい。

## 15-2 メンテナンス/モーターピストンの交換（D3RE25IE型）



■1.給水を止めて、圧力を0にします。

■2.ベルハウジングを手で緩めて取り外します。(Fig.15)

■3.保持リングを緩めてインジェクションアッセンブリを  
取り外します。(Fig.16)

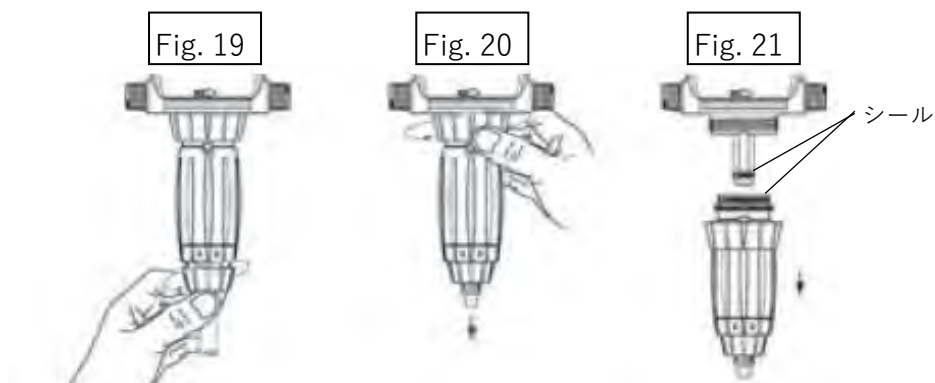
■4.モーターピストンを手で固定しながらプランジャーピストンを1/4回転させて  
途中まで引き抜きモーターピストンを取り外します。(Fig.17・18)

■5.部品交換後、上記と逆の手順で組立を行います。

## 16 メンテナンス/サクシヨンバルブ交換

- ⚠ シール交換の頻度は年1回実施されることを推奨いたします。
- ⚠ 工具を使用しないで下さい。
- ⚠ インジェクションアセンブリを分解する前にDOSATRONを操作してきれいな水を注入して洗浄することを推奨いたします。
- ⚠ 保護メガネと手袋を着用して下さい。

- 1.給水を止めて圧力を0にします。
- 2.ホースナットを緩め、吸入ホースを外します。(Fig.19)
- 3.保持リングを緩め、(Fig.20)インジェクションアセンブリを下に引いて取り外します。(Fig.21)
- 4.シール、サクシヨンバルブを交換後、上記と逆の手順で組立を行います。



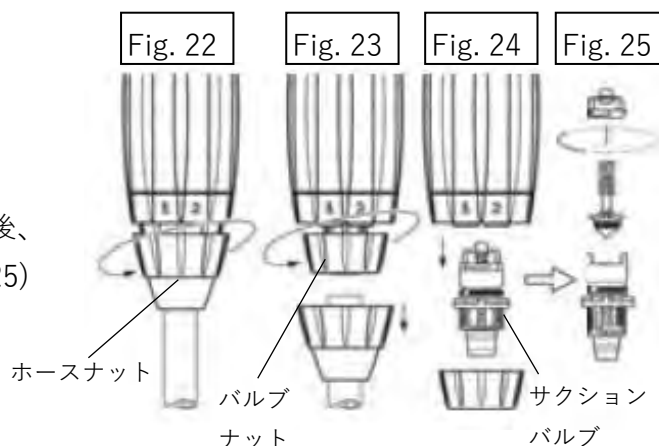
## 17 メンテナンス/サクシヨンバルブの清掃

- 1.給水を止めて圧力を0にします。
- 2.ホースナットを緩め、吸入ホースを外します。(Fig.22)

- 3.バルブナットを緩めて外します。(Fig.23)

- 4.サクシヨンバルブを引き抜いた後、分解して洗浄します。(Fig.24・25)

- 5.再度組立を行います。



## 18 メンテナンス/インジェクションアセンブリのシール交換

Fig. 26

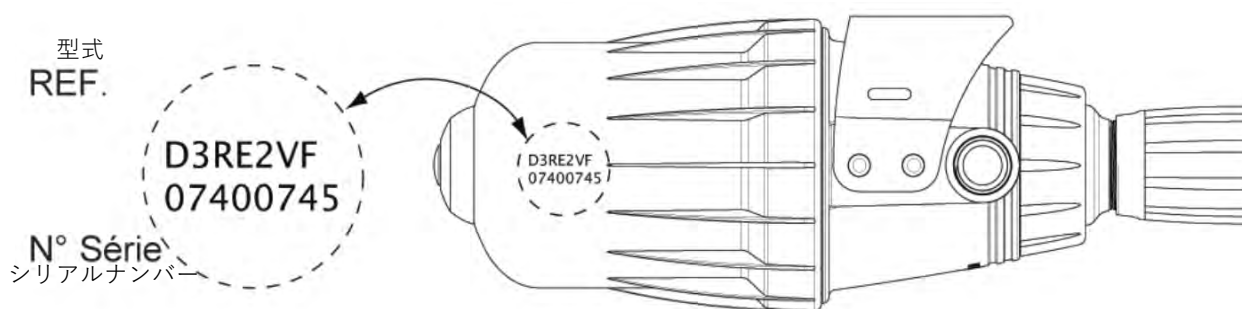


Fig. 27




- 1.指と親指の間でロッドをつまみ、片側に押してシールを変形させます。  
(Fig.26)
- 2.変形を大きくして飛び出たシール部分をつかみ、シール溝から  
引き出します。(Fig.27)
- 3.シール面を清掃し新しいシールに潤滑剤を塗布して取り付けて下さい。  
このときにシールのねじれがないよう、注意して下さい。

## 19 型式コード



- |   |      |   |                             |
|---|------|---|-----------------------------|
| 1 | D3   | : | TYPE                        |
| 2 | RE   | : | 配合比調整機能付き                   |
| 3 | 3000 | : | 配合比0.03～0.3%                |
|   | 2    | : | 配合比0.2～2%                   |
|   | 5    | : | 配合比0.5～5%                   |
|   | 10   | : | 配合比1～10%                    |
|   | 25   | : | 配合比5～25%                    |
| 4 | IE   | : | 外部注入ホース(D3RE25のみ)           |
| 5 | (BP) | : | バイパス付き(オプション)               |
| 6 | (V)  | : | 高粘度仕様(オプション)                |
| 7 | AF   | : | シール…アフラス PH7-14             |
|   | VF   | : | シール…バイトン PH1-7              |
|   | (K)  | : | シール…カルレッツ 濃度15%を超える酸(オプション) |
| 8 | -    | : | 本体材質…PP 色…ブルー               |
|   | (P)  | : | 本体材質…PVDF 色…ホワイト(オプション)     |

## 20 トラブルシューティング/モーターピストン

現 象	原 因	対 策
本体が動作しない	モーターピストンの停止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手でピストンをリセットしてください。</li> <li>写真のように動くことを確認して下さい。</li> </ul> 
	空気の混入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エア抜きボタンから空気を抜いてください。</li> </ul>
	最大流量を超過	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベルハウジングを緩めてください</li> <li>モーターピストンを外し、プランジャーのバルブシールが正しい位置にあるか確認してください。</li> <li>・流量を調整し、再度運転してください。</li> </ul>
	モーターピストンの破損	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部品交換が必要です。販売代理店または当社へ連絡の上、返送してください。</li> </ul>

## 21-1 トラブルシューティング/インジェクション

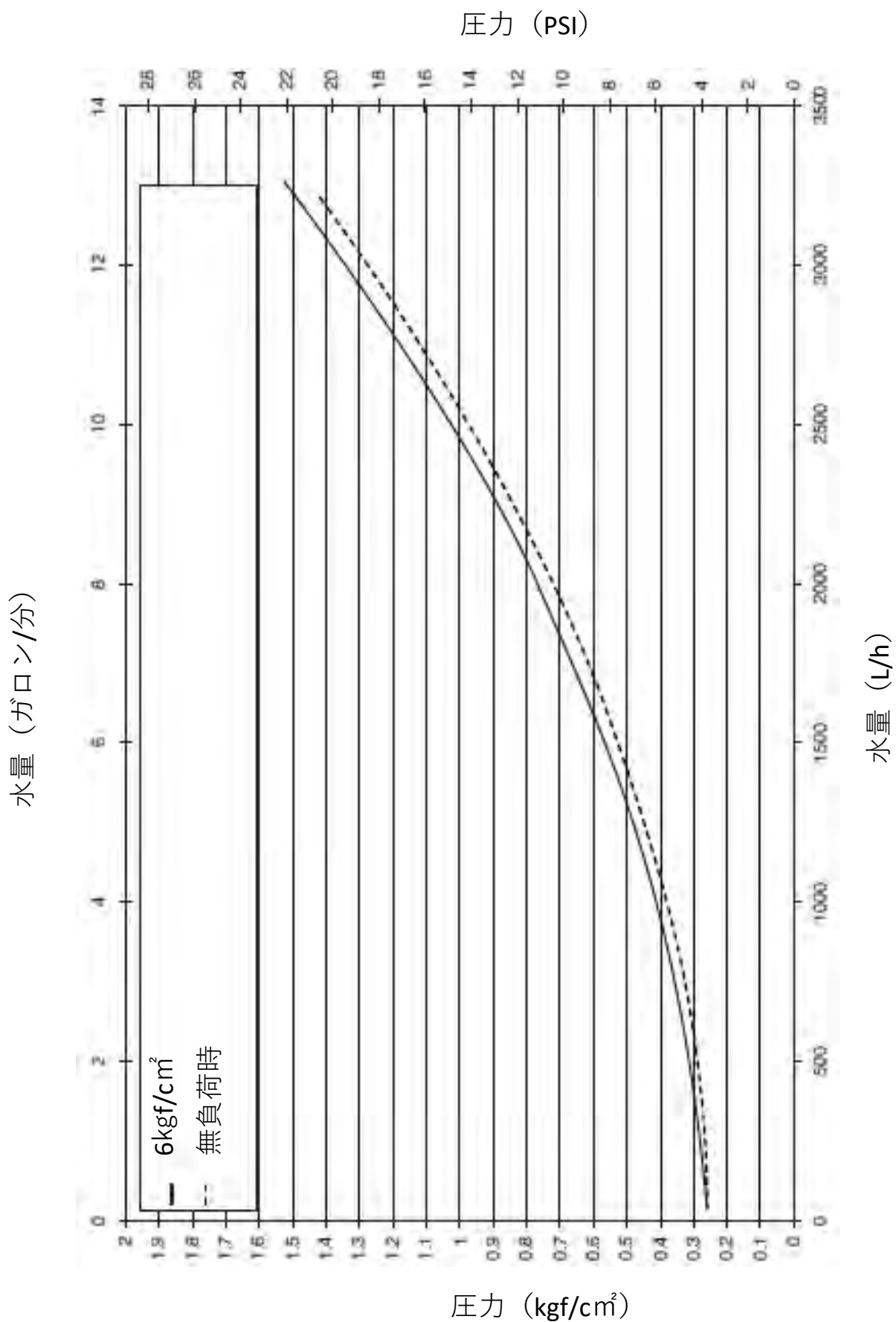
現 象	原 因	対 策
水が溶液タンクに逆流する	サクシヨンバルブシールの摩耗または汚れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サクシヨンバルブシールを洗浄または交換してください。</li> </ul>
薬液を吸引しない	モーターピストンの停止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前述の「モーターピストン」参照。</li> </ul>
	吸入ホースからの空気混入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サクシヨンバルブアッセンブリのナットの緩み具合を確認してください。</li> </ul>
	吸入ホースまたはストレーナーの詰まり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記の部分を洗浄してください。</li> <li>重要！ストレーナーは薬液タンクの底から10cm以上離してください。</li> </ul>
	サクシヨンバルブシールの摩耗、または汚れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗浄または交換してください。</li> </ul>
	プランジャーシールの摩耗、または汚れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗浄または交換してください。</li> </ul>
不適切な投与	インジェクタの摩耗、汚れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗浄または交換してください。</li> </ul>
	空気の混入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サクシヨンバルブアッセンブリのナット緩みを確認の上、締めなおしてください。</li> <li>・吸入ホースの取付または状態を確認してください。</li> </ul>
	サクシヨンバルブシールの汚れ、摩耗、またはロッドが古い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除または交換してください。</li> </ul>
	最大流量超過（高密度溶液のキャビテーション）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流量を調整（減らす）、再度運転してください。</li> </ul>

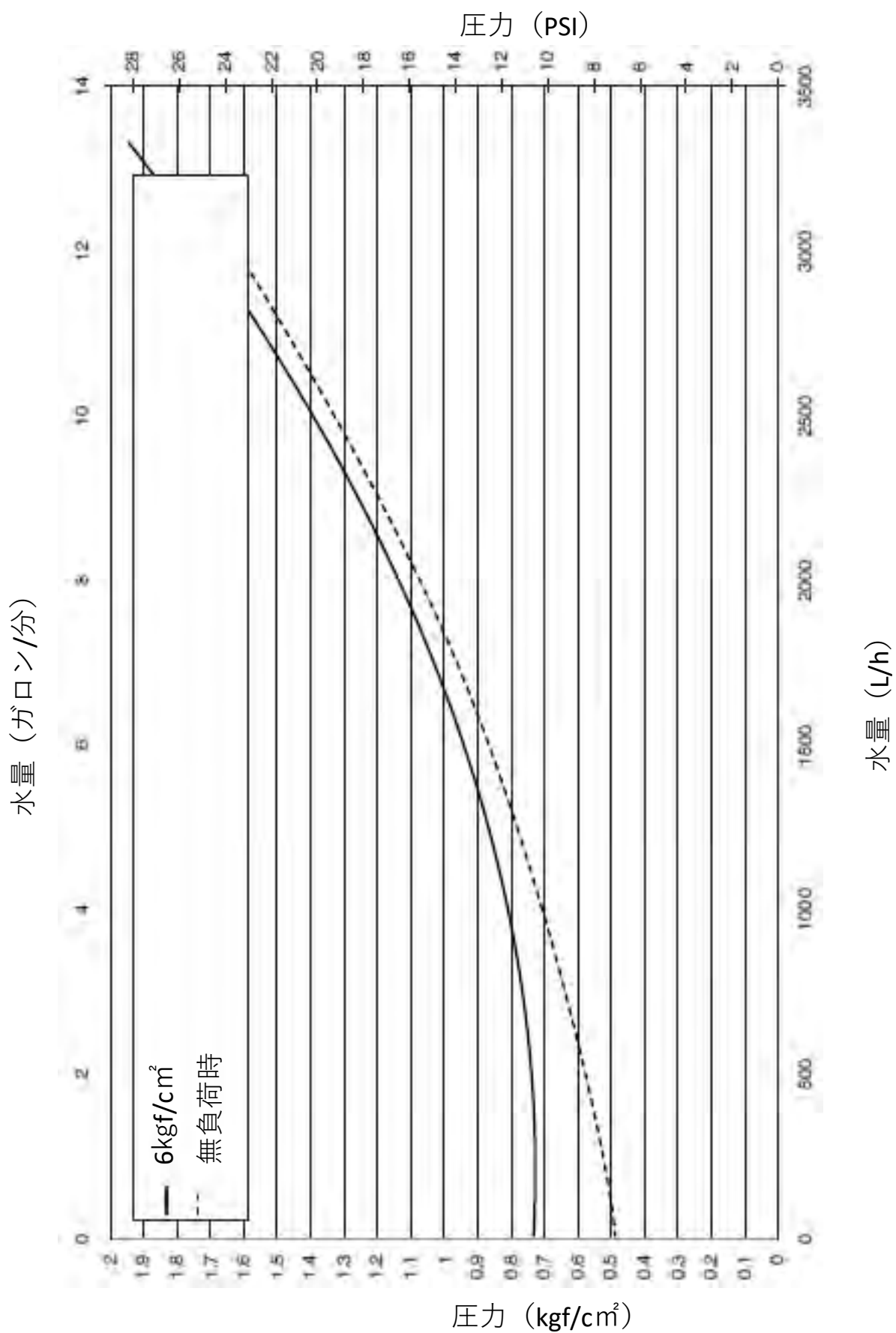
## 21-2 トラブルシューティング/インジェクション

現 象	原 因	対 策
不適切な投与	プランジャーシールの摩耗	・ 交換してください
	インジェクタスリーブの摩耗	・ 交換してください

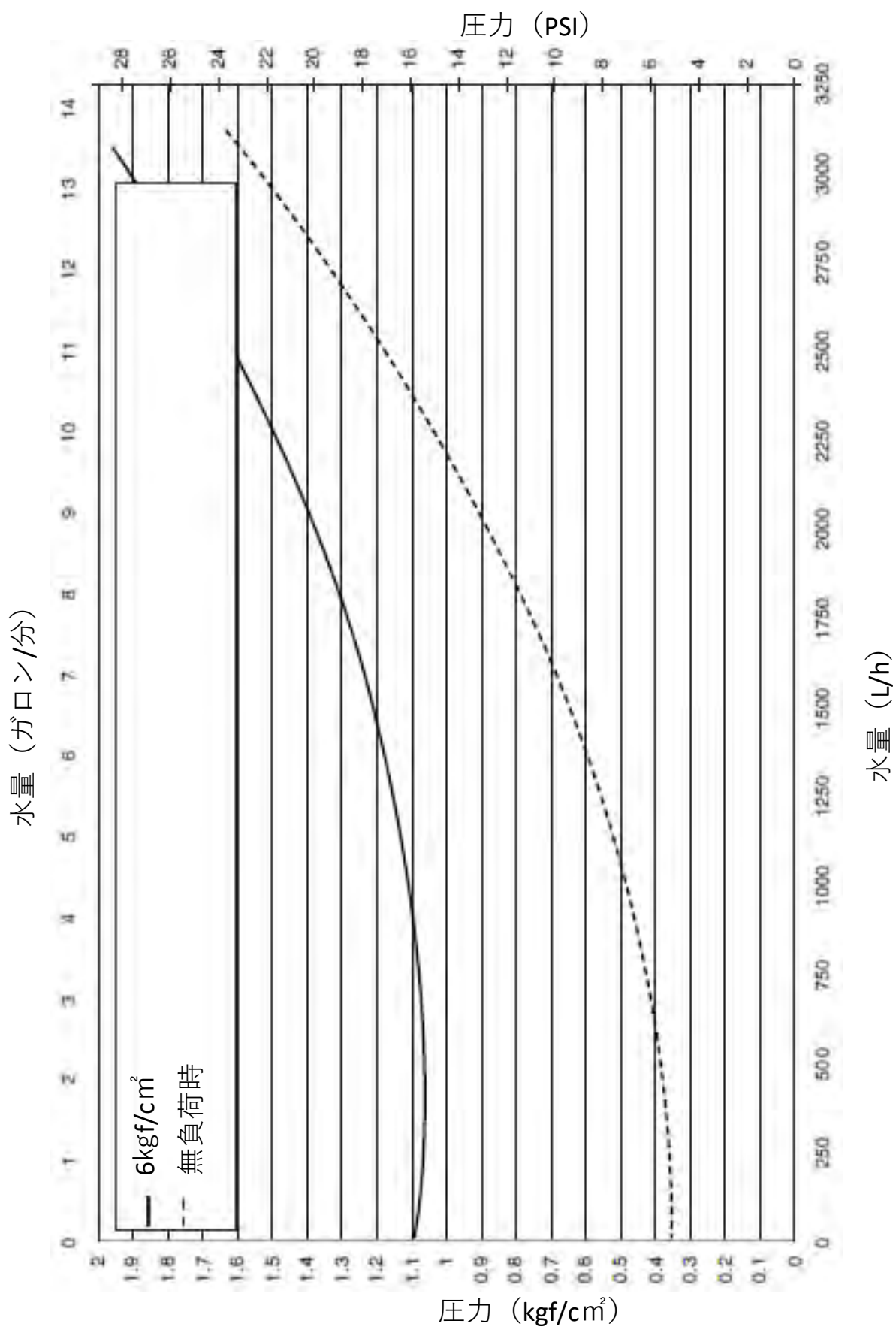
## 22 トラブルシューティング/漏れ

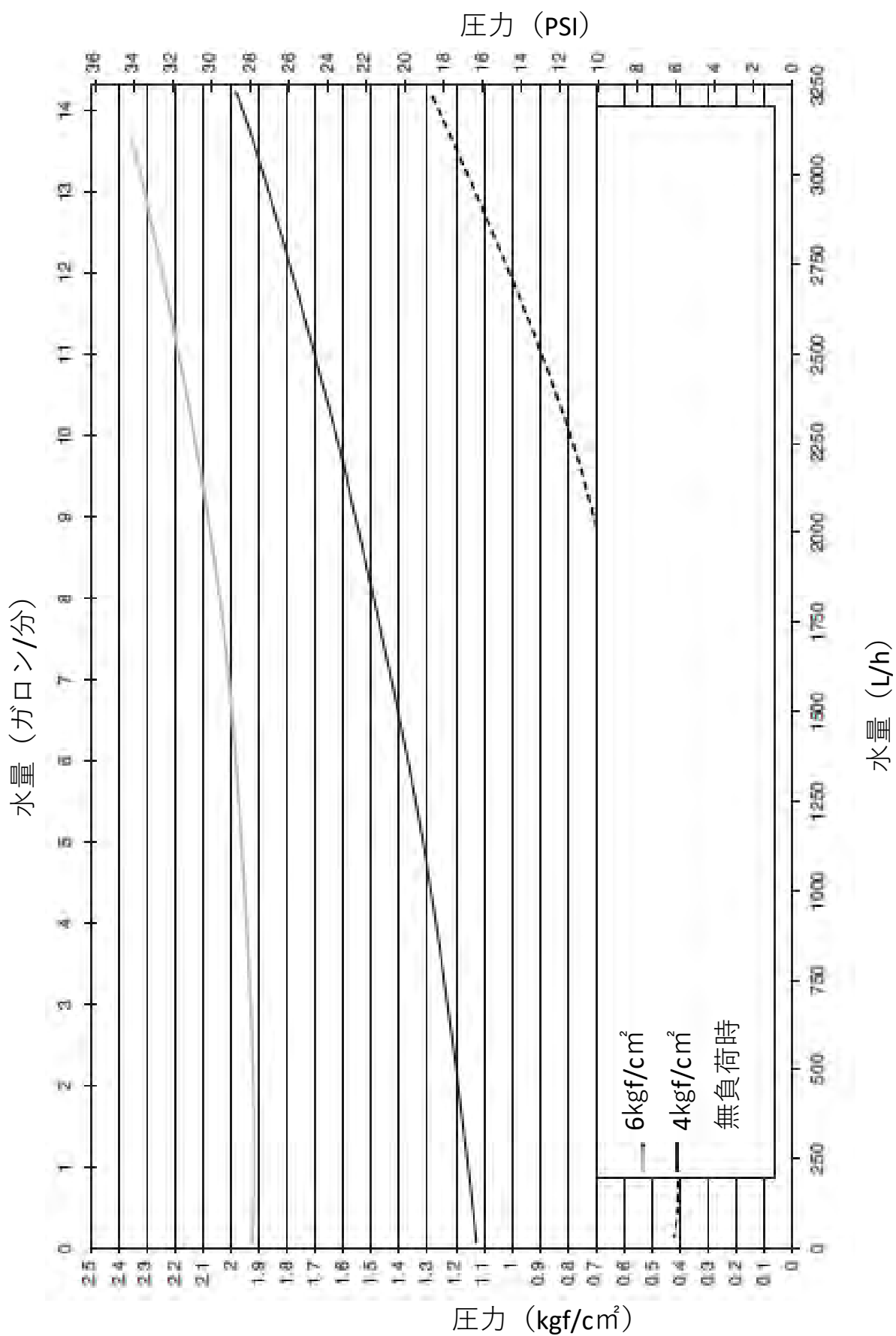
現 象	原 因	対 策
インジェクション ナット部からの漏れ	シールが正しい位置にない。 または破損している。	・ シールを正しい位置にセットするか、交換してください。
設定スリーブとブ ロッキングリング間 の漏れ	インジェクタスリーブのシー ルが正しい位置にない。また は破損している。	・ シールを正しい位置にセットするか、交換してくだ さい。
本体とベルハウジン グの間に漏れがあ る。	シールがない、または正しい 位置にない、破損している。	・ シールを正しい位置にセットするか、交換してくだ さい。
		・ ベルハウジングシール取付部を清掃してください。

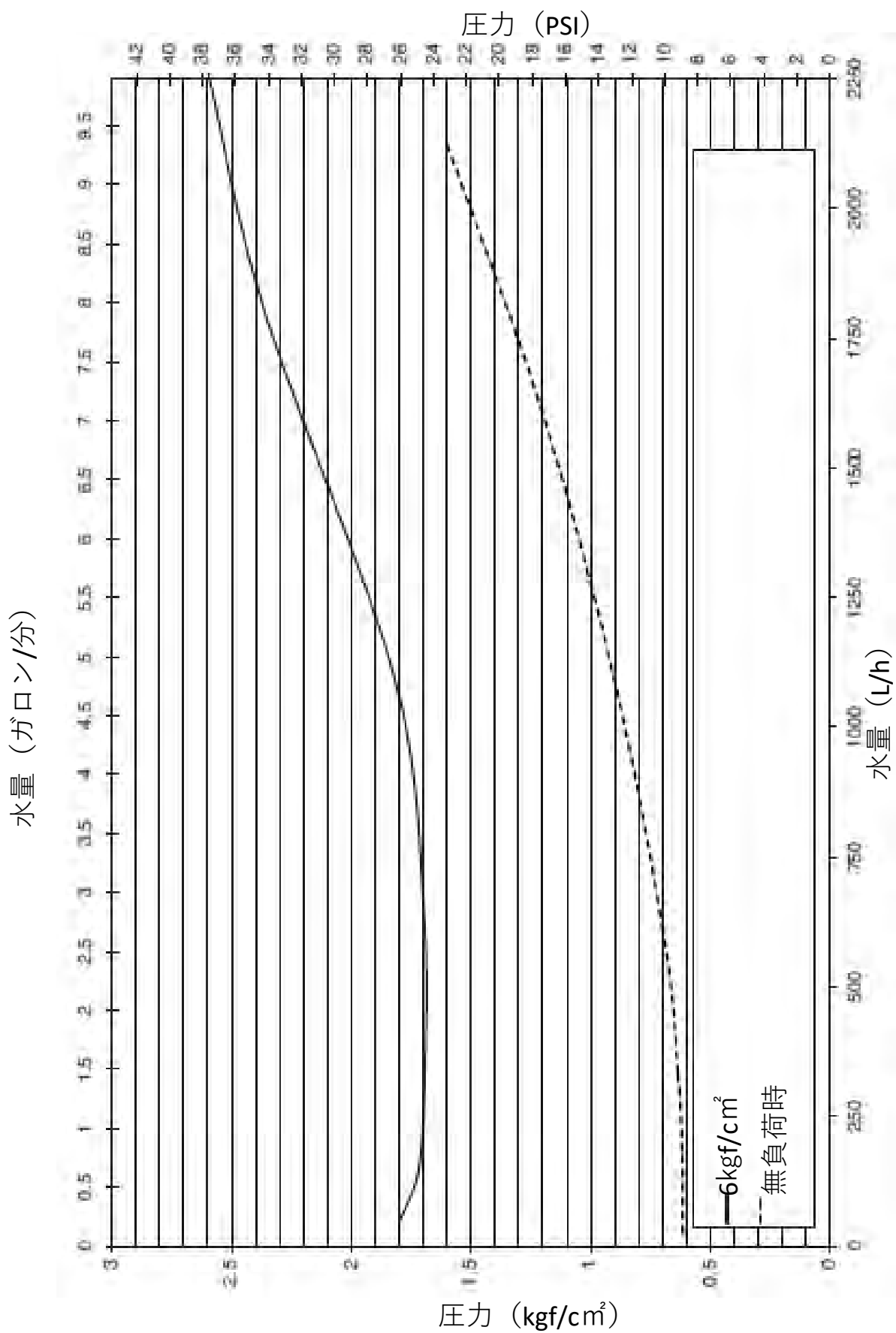




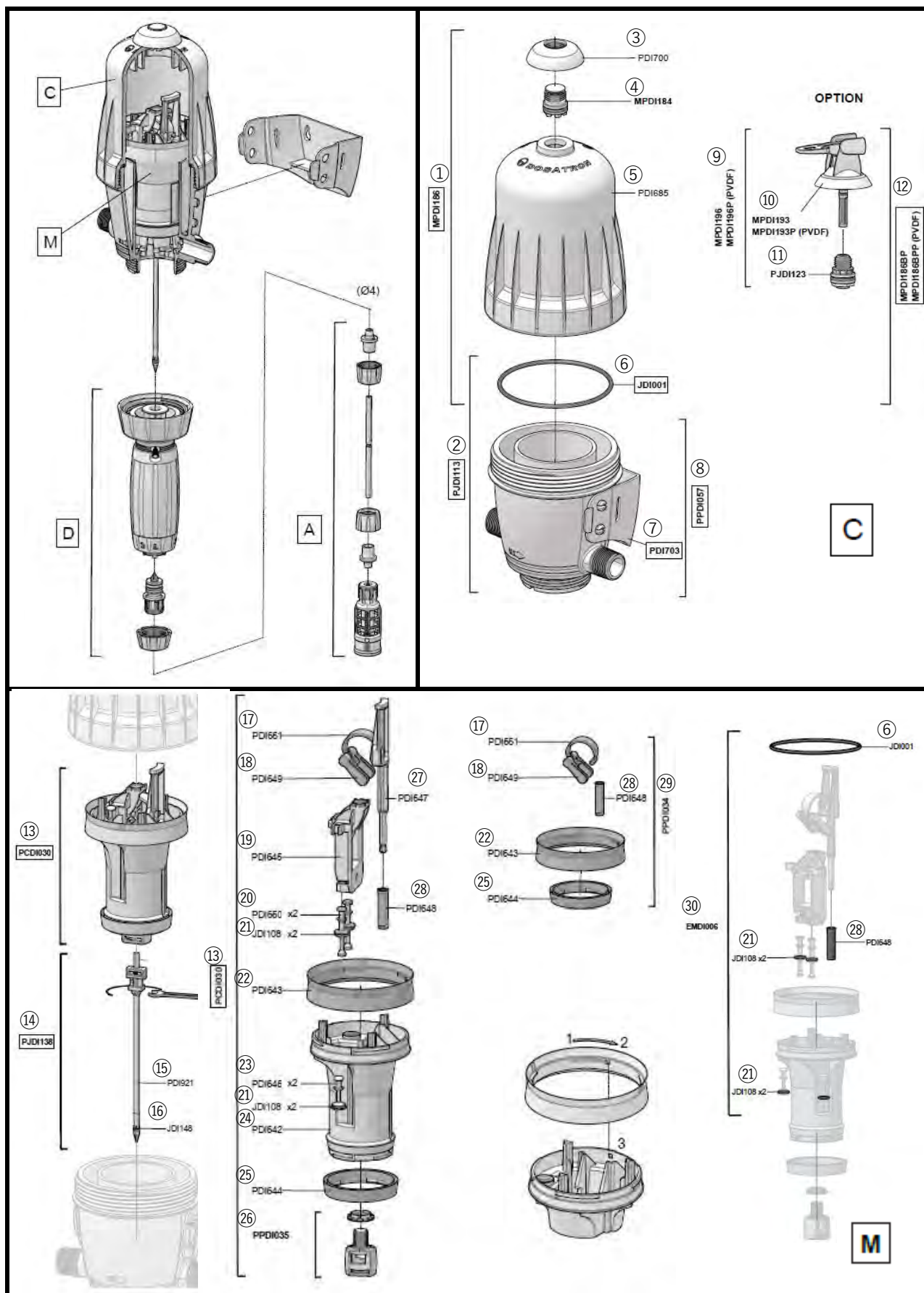




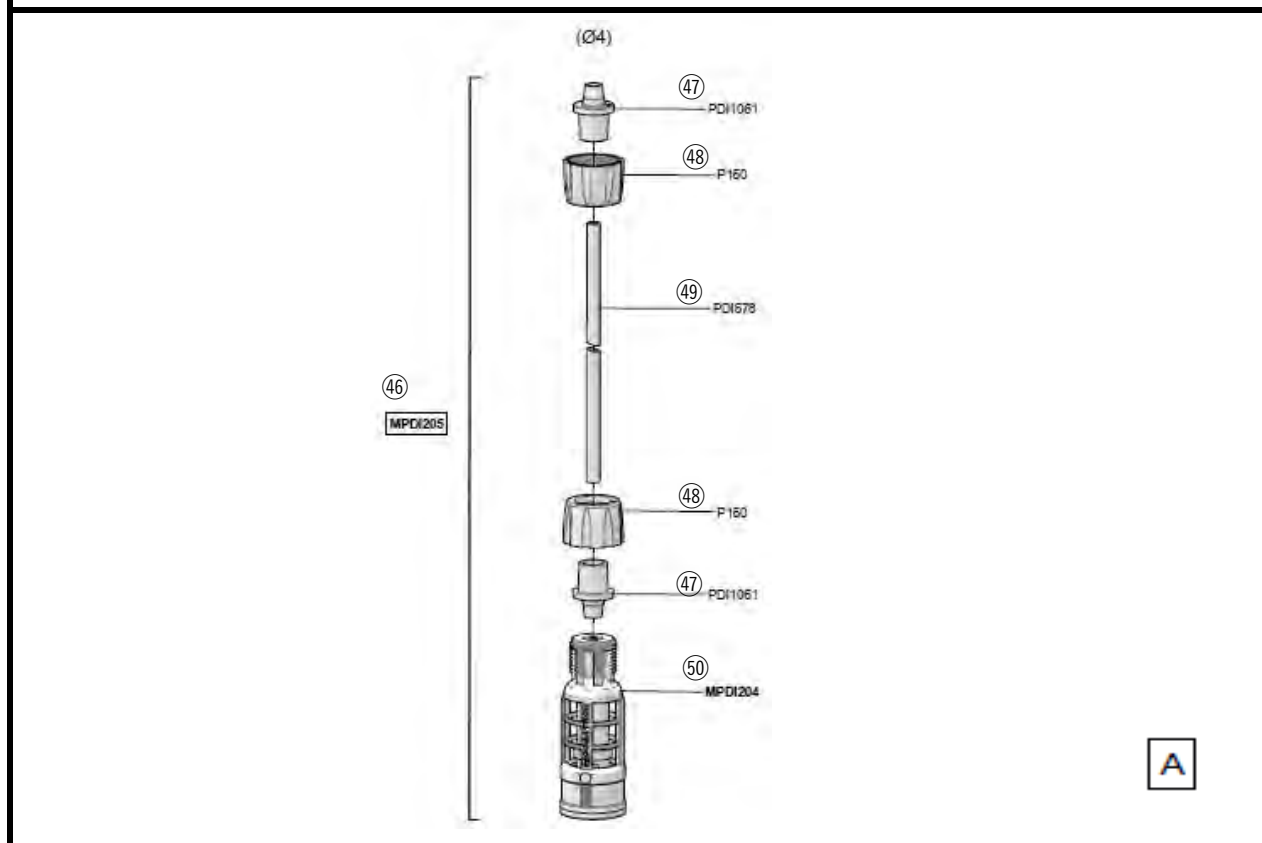
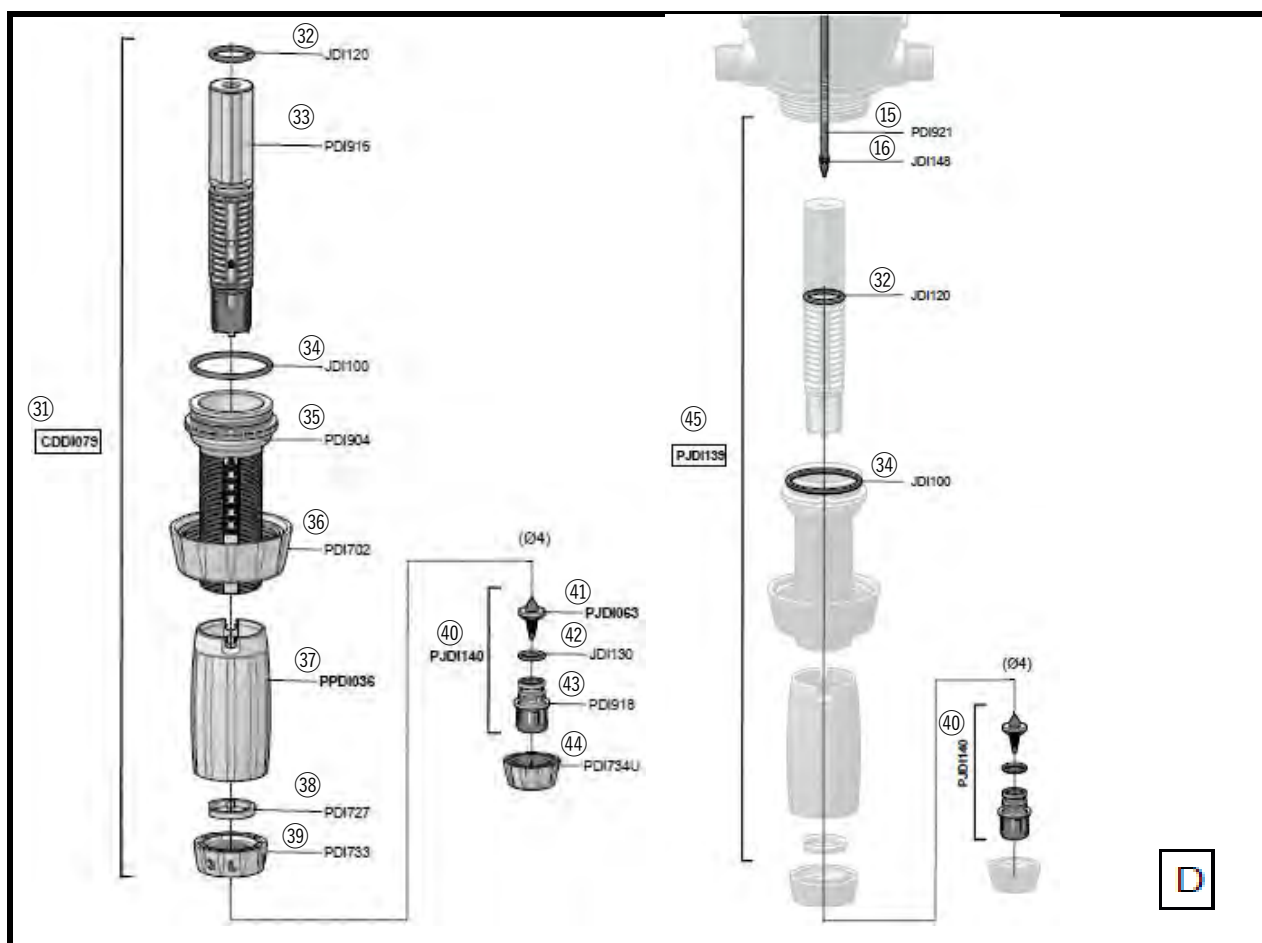




## 24-1 分解図/D3RE3000型



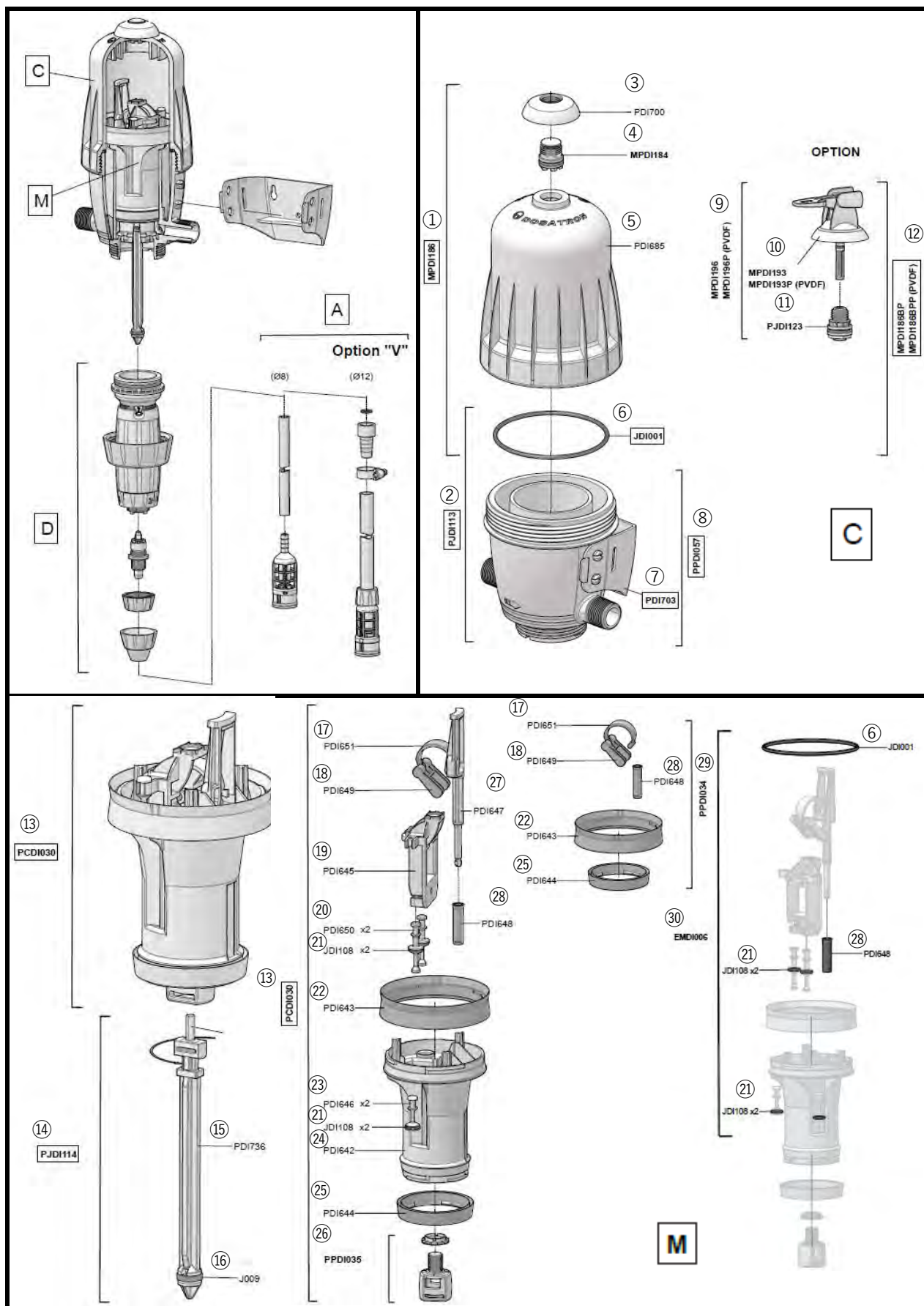
## 24-2 分解図/D3RE3000型



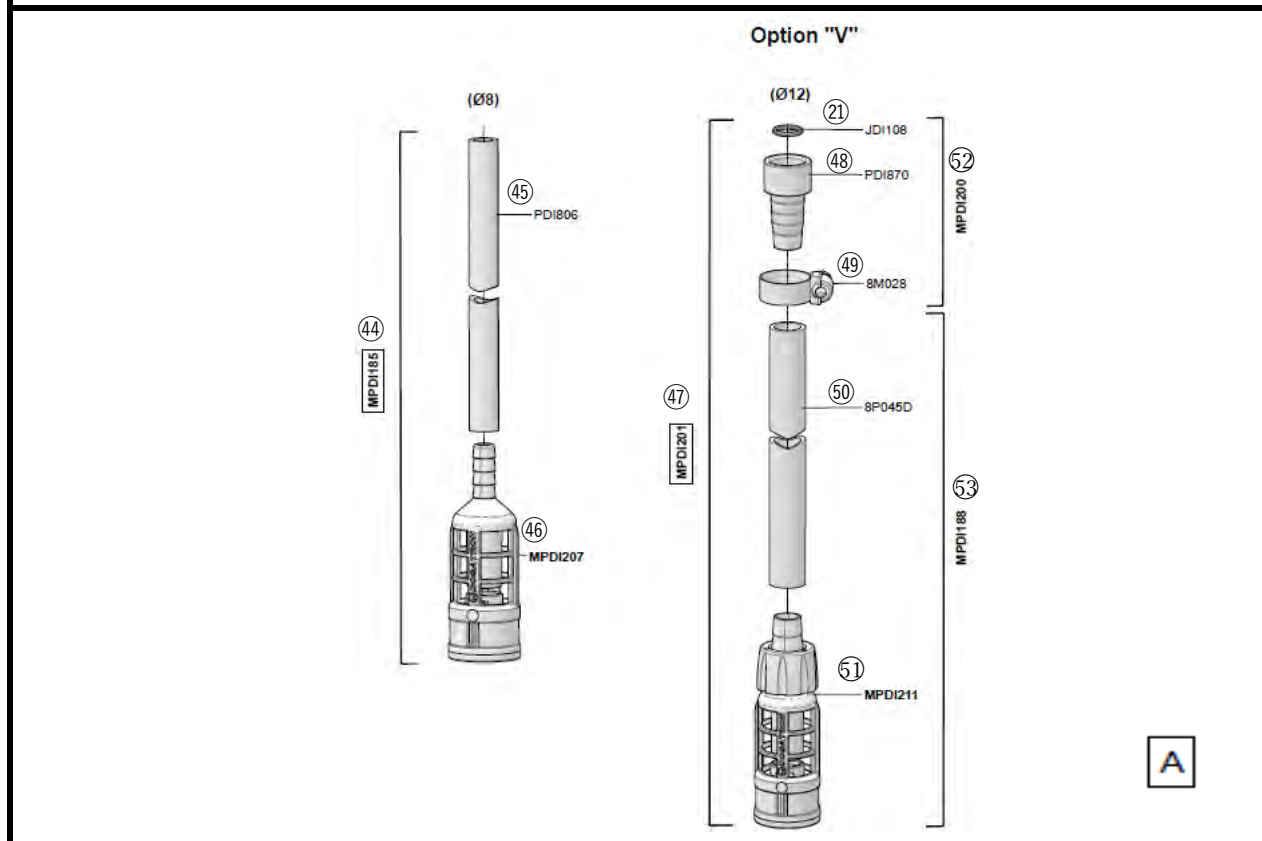
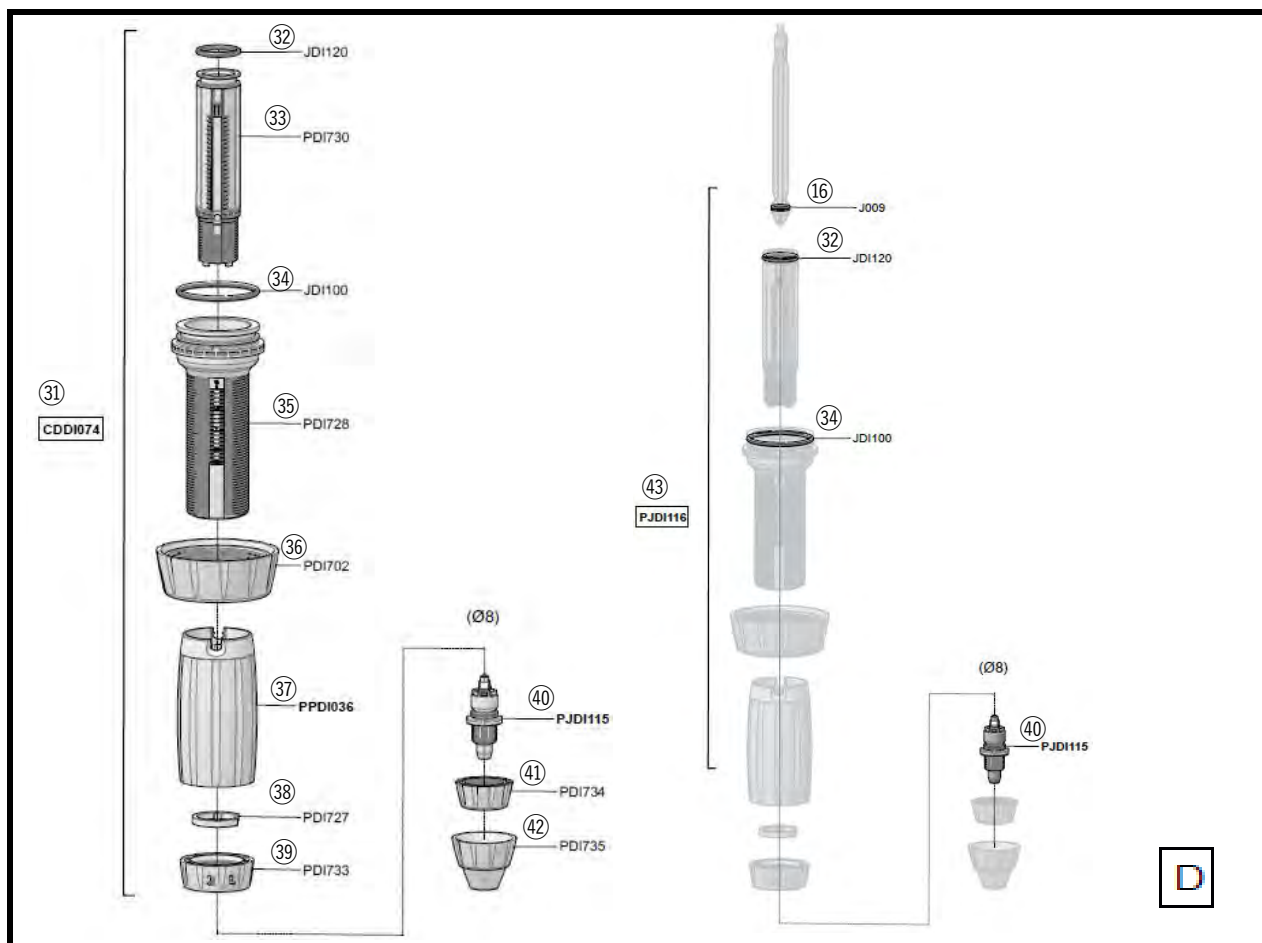
## 24-3 パーツリスト/D3RE3000型

部位	図番	パーツ番号	名称	部位	図番	パーツ番号	名称
C	1	MPDI186	ベ <sup>ル</sup> ハウジ <sup>ング</sup> アッセンブ <sup>リー</sup>	D	37	PPDI036	アジ <sup>ャ</sup> スティング <sup>リング</sup>
C	2	PJDI113	ボ <sup>テ</sup> ィアッセンブ <sup>リー</sup>	D	38	PDI727	アンチローテーショ <sup>ン</sup> リング
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	D	39	PDI733	ブ <sup>ロ</sup> ッキング <sup>リング</sup>
C	4	MPDI184	ワッシャーサブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>	D	40	PJDI140	サクションハ <sup>ル</sup> ブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>
C	5	PDI685	ベ <sup>ル</sup> ハウジ <sup>ング</sup>	D	41	PJDI063	サクションハ <sup>ル</sup> ブ <sup>サ</sup> ブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>
C	6	JDI001	Oリング	D	42	JDI130	Oリング
C	7	PDI703	サボ <sup>ー</sup> トブ <sup>ラ</sup> ケット	D	43	PDI918	インジ <sup>ェ</sup> クションハ <sup>ル</sup> ブ <sup>シ</sup> ート
C	8	PPDI057	ボ <sup>テ</sup> ィサブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>	D	44	PDI734U	ナット
C	9	MPDI196	ハ <sup>イ</sup> ハ <sup>ス</sup> サブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>	D	45	PJDI139	インジ <sup>ェ</sup> クションシールセット
C	10	MPDI193	ハ <sup>イ</sup> ハ <sup>ス</sup> カバ <sup>ー</sup> サブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>	A	46	MPDI205	サクションサブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>
C	11	PJDI123	ハ <sup>イ</sup> ハ <sup>ス</sup> ラ <sup>グ</sup>	A	47	PDI1061	フェルール
C	12	MPDI186BP	ベ <sup>ル</sup> ハウジ <sup>ング</sup> アッセンブ <sup>リー</sup> ハ <sup>イ</sup> ハ <sup>ス</sup>	A	48	P150	ナット
M	13	PCDI030	モーターサブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>	A	49	PDI578	ホース
M	14	PJDI138	ブ <sup>ラ</sup> ンジ <sup>ャ</sup> ービ <sup>ス</sup> トンサブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>	A	50	MPDI204	ストレーナー
M	15	PDI921	ブ <sup>ラ</sup> ンジ <sup>ャ</sup> ービ <sup>ス</sup> トン				
M	16	JDI148	フラットシール				
M	17	PDI651	スブ <sup>リ</sup> ング				
M	18	PDI649	コネクティ <sup>ン</sup> グ <sup>ロ</sup> ット				
M	19	PDI645	サボ <sup>ー</sup> トハ <sup>ル</sup> ブ				
M	20	PDI650	ダ <sup>ウ</sup> ンハ <sup>ル</sup> ブ				
M	21	JDI108	Oリング				
M	22	PDI643	アッパ <sup>ー</sup> ビ <sup>ス</sup> トンリップ				
M	23	PDI646	アッパ <sup>ー</sup> ハ <sup>ル</sup> ブ				
M	24	PDI642	モータ <sup>ビ</sup> ス <sup>ト</sup> ン				
M	25	PDI644	ダ <sup>ウ</sup> ンビ <sup>ス</sup> トンリップ				
M	26	PPDI035	ブ <sup>ラ</sup> ンジ <sup>ャ</sup> ーリテーナ <sup>ー</sup> サブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>				
M	27	PDI647	ブ <sup>ッ</sup> シュロ <sup>ッ</sup> ト				
M	28	PDI648	ブ <sup>ッ</sup> シュロ <sup>ッ</sup> ト <sup>シ</sup> ール				
M	29	PPDI034	ビ <sup>ス</sup> トンリップ <sup>サ</sup> ブ <sup>ア</sup> ッセンブ <sup>リー</sup>				
M	30	EMDI006	モーターシールセット				
D	31	CDDI079	インジ <sup>ェ</sup> クションアッセンブ <sup>リー</sup>				
D	32	JDI120	Oリング				
D	33	PDI916	インジ <sup>ェ</sup> クションステ <sup>ム</sup>				
D	34	JDI100	Oリング				
D	35	PDI904	スリーブ				
D	36	PDI702	ナット				

## 24-4 分解図/D3RE2型



## 24-5 分解図/D3RE2型

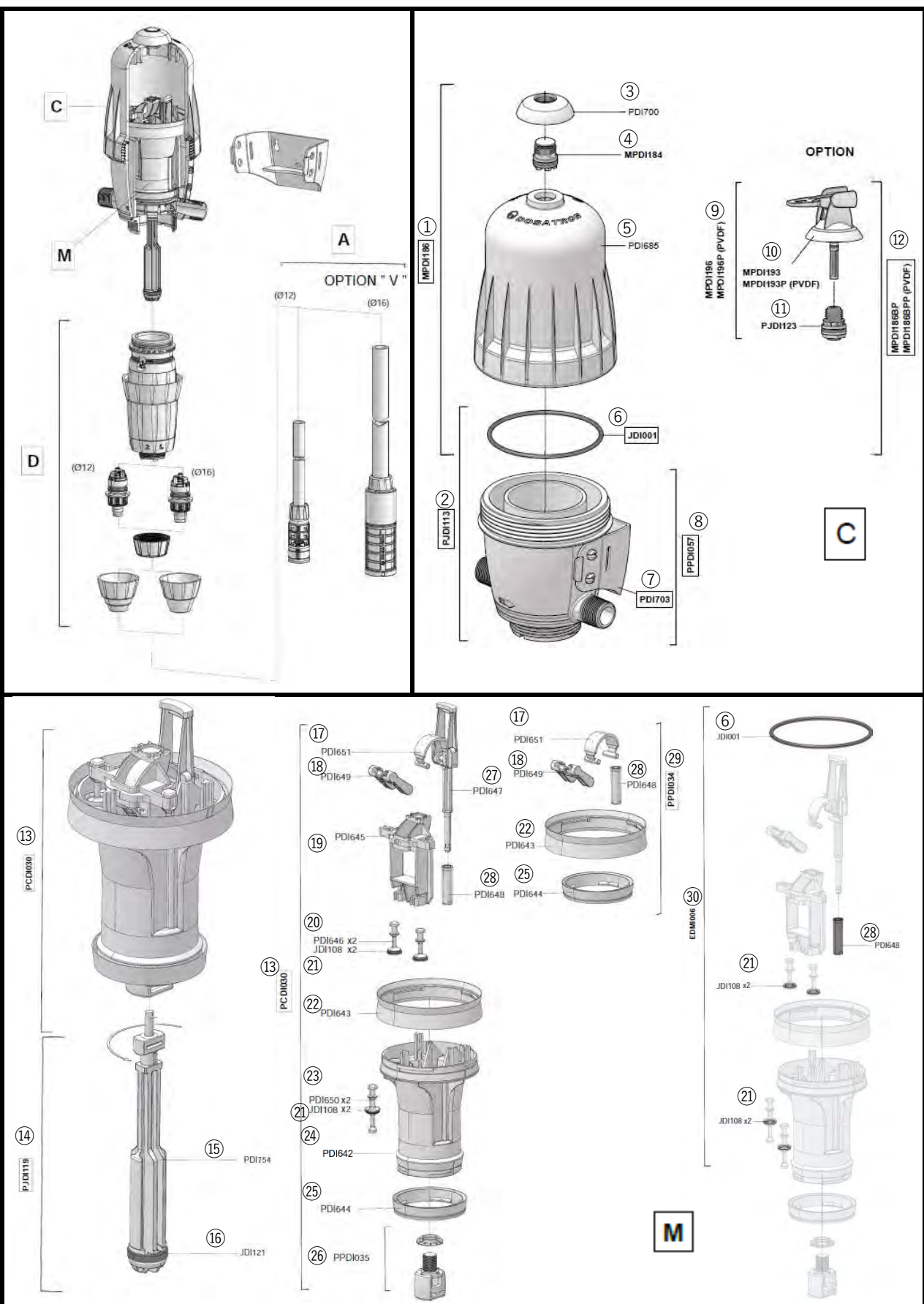




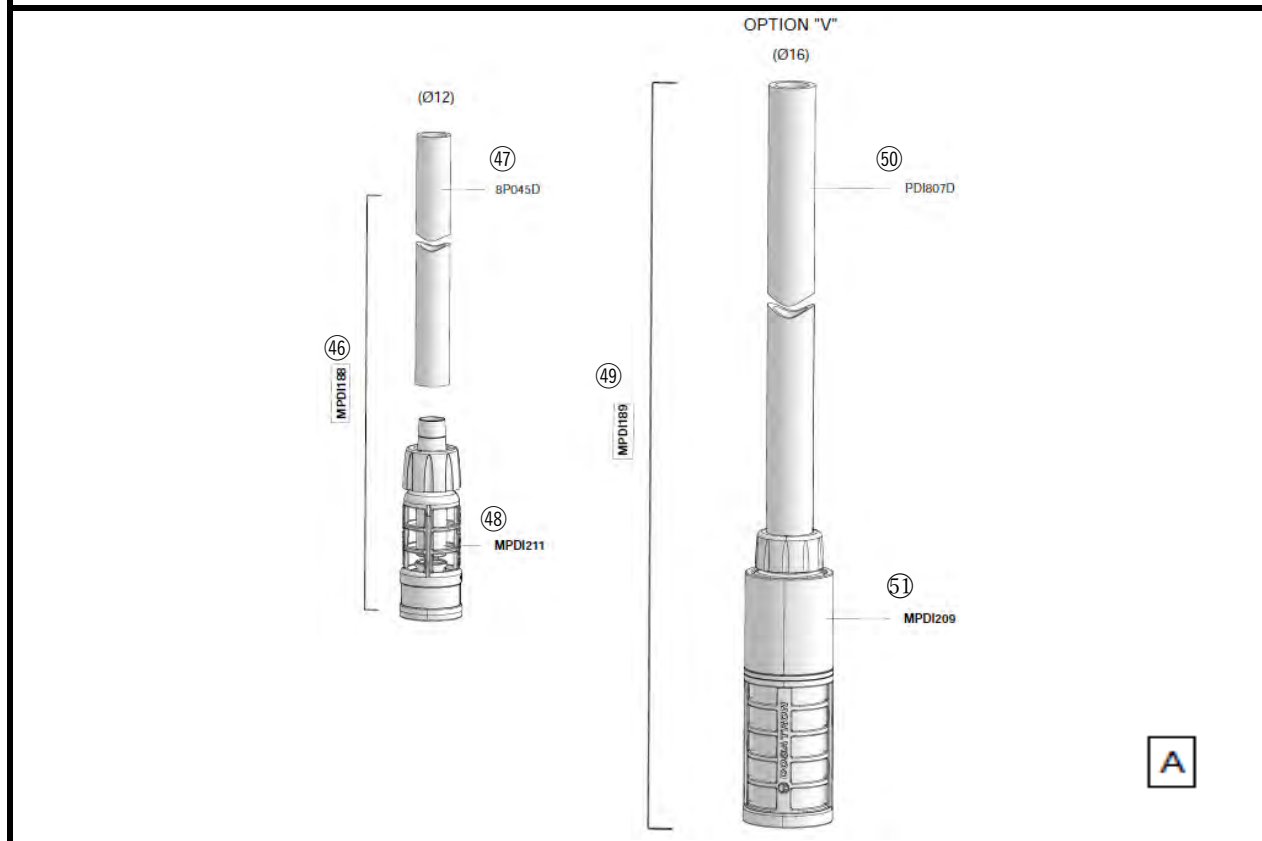
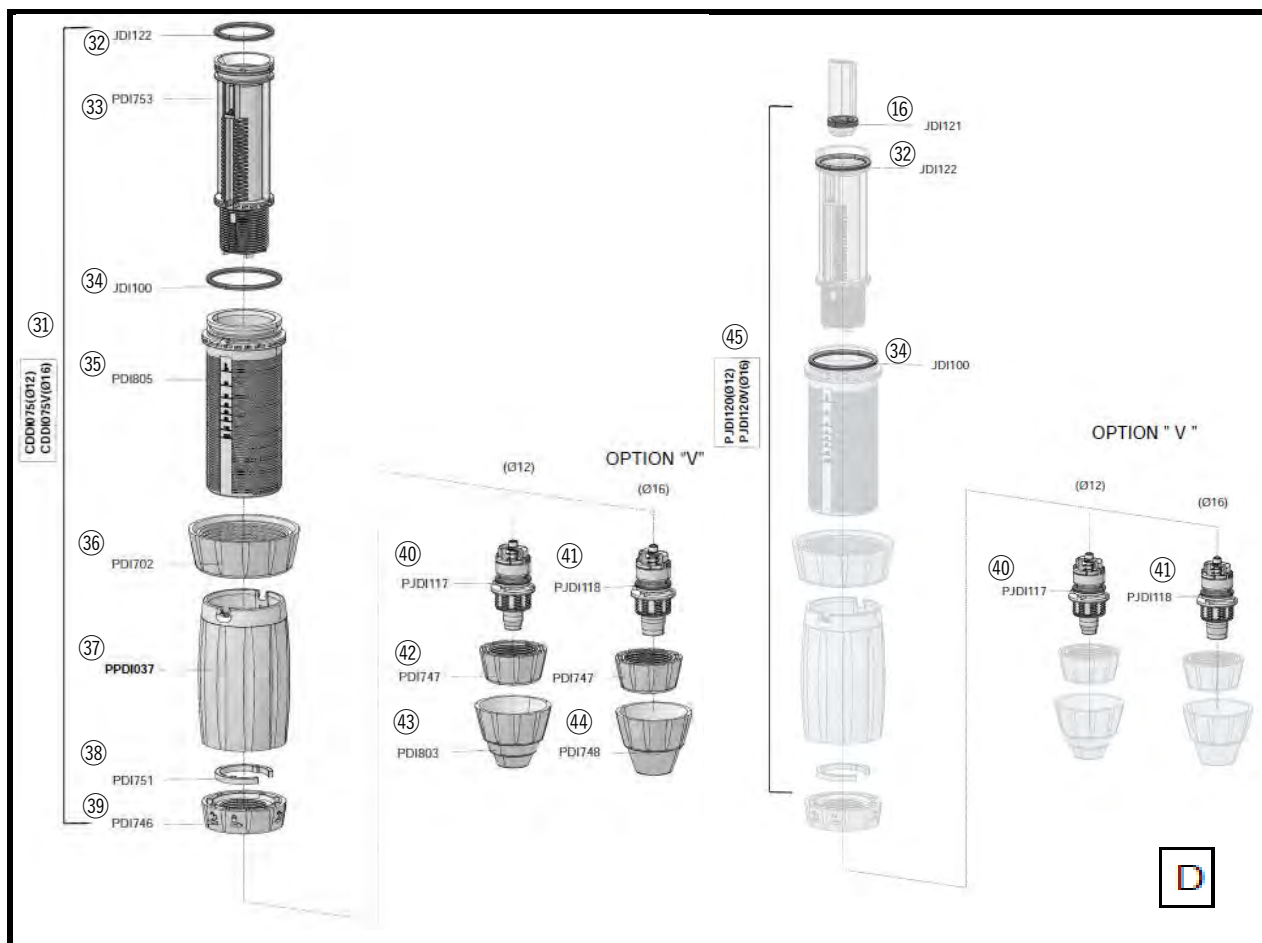
## 24-6 パーツリスト/D3RE2型

部位	図番	パーツ番号	名称	部位	図番	パーツ番号	名称
C	1	MPDI186	ベ ルハウジ ング アッセンブ リー	D	37	PPDI036	アシ ャスティング リング
C	2	PJDI113	ボ テ ィアッセンブ リー	D	38	PDI727	アンチローテーションリング
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	D	39	PDI733	ブ ロッキング リング
C	4	MPDI184	ワッシャーサブ アッセンブ リー	D	40	PJDI115	サクシオンハ ルブ アッセンブ リー
C	5	PDI685	ベ ルハウジ ング	D	41	PDI734	ナット
C	6	JDI001	Oリング	D	42	PDI735	ナット
C	7	PDI703	サボ ートブ ラケット	D	43	PJDI116	インジ ェクションシールセット
C	8	PPDI057	ボ テ ィサブ アッセンブ リー	A	44	MPDI185	サクシオンサブ アッセンブ リー
C	9	MPDI196	ハ イバ スサブ アッセンブ リー	A	45	PDI806	ホース
C	10	MPDI193	ハ イバ スカバ ーサブ アッセンブ リー	A	46	MPDI207	ストレーナー
C	11	PJDI123	ハ イバ スブ ラグ	A	47	MPDI201	サクシオンサブ アッセンブ リー
C	12	MPDI186BP	ベ ルハウジ ング アッセンブ リーハ イバ ス	A	48	PDI870	サクシオンコネクター
M	13	PCDI030	モーターサブ アッセンブ リー	A	49	8M028	クランプ
M	14	PJDI114	ブ ランジ ャービ ストンサブ アッセンブ リー	A	50	8P045D	ホース
M	15	PDI736	ブ ランジ ャービ ストン	A	51	MPDI211	ストレーナー
M	16	J009	フラットシール	A	52	MPDI200	サクシオンコネクターサブ アッセンブ リー
M	17	PDI651	スプ リング	A	53	MPDI188	サクシオンアッセンブ リー
M	18	PDI649	コネクティング ロット				
M	19	PDI645	サボ ートハ ルブ				
M	20	PDI650	ダ ウンハ ルブ				
M	21	JDI108	Oリング				
M	22	PDI643	アッパ ービ ストンリップ				
M	23	PDI646	アッパ ーハ ルブ				
M	24	PDI642	モータビ ストン				
M	25	PDI644	ダ ウンビ ストンリップ				
M	26	PPDI035	ブ ランジ ャーリテーナーサブ アッセンブ リー				
M	27	PDI647	ブ ッシュロット				
M	28	PDI648	ブ ッシュロット シール				
M	29	PPDI034	ビ ストンリップ サブ アッセンブ リー				
M	30	EMDI006	モーターシールセット				
D	31	CDDI074	インジ ェクションアッセンブ リー				
D	32	JDI120	Oリング				
D	33	PDI730	インジ ェクションステム				
D	34	JDI100	Oリング				
D	35	PDI728	スリーブ				
D	36	PDI702	ナット				

## 24-7 分解図/D3RE5型



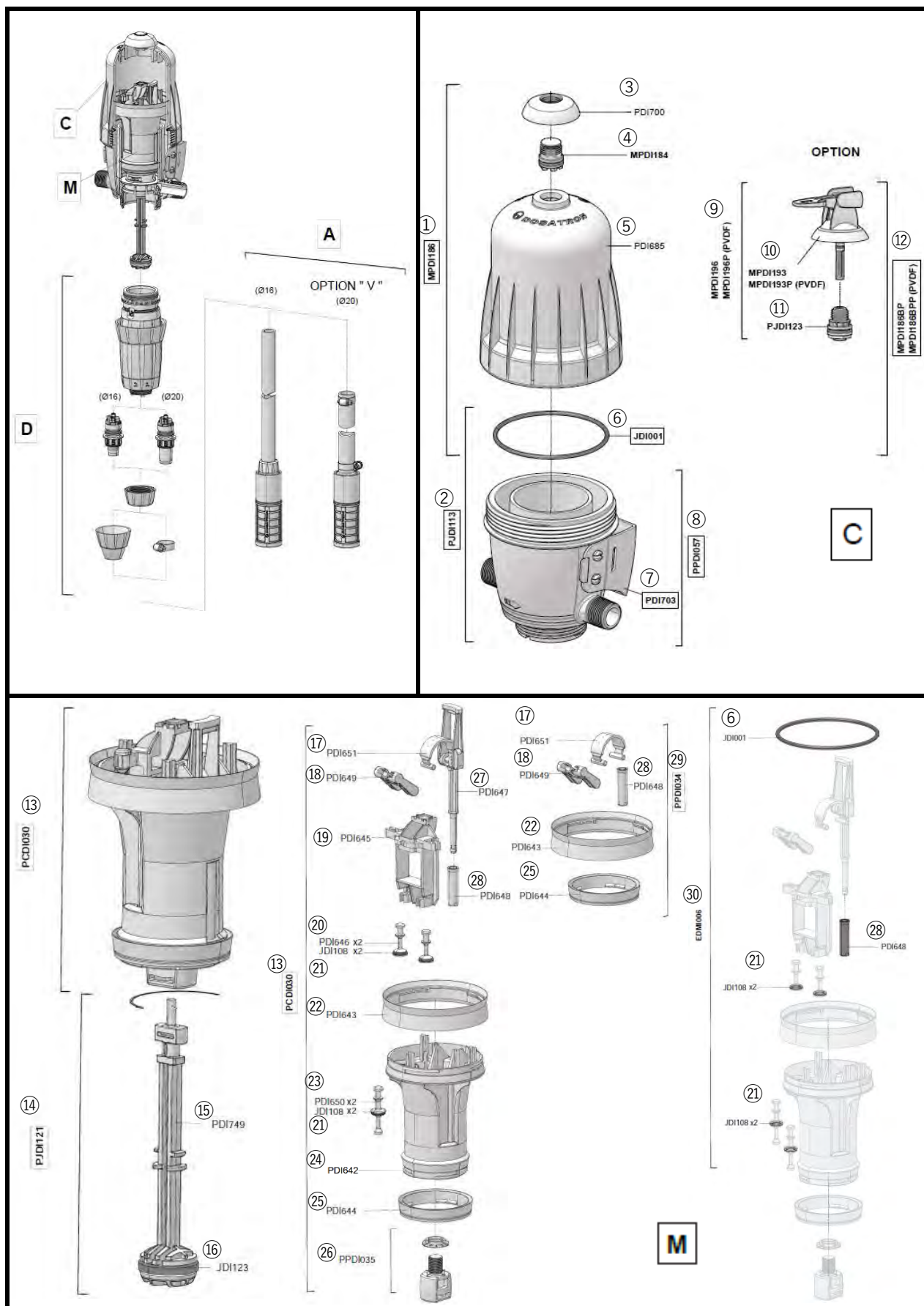
## 24-8 分解図/D3RE5型



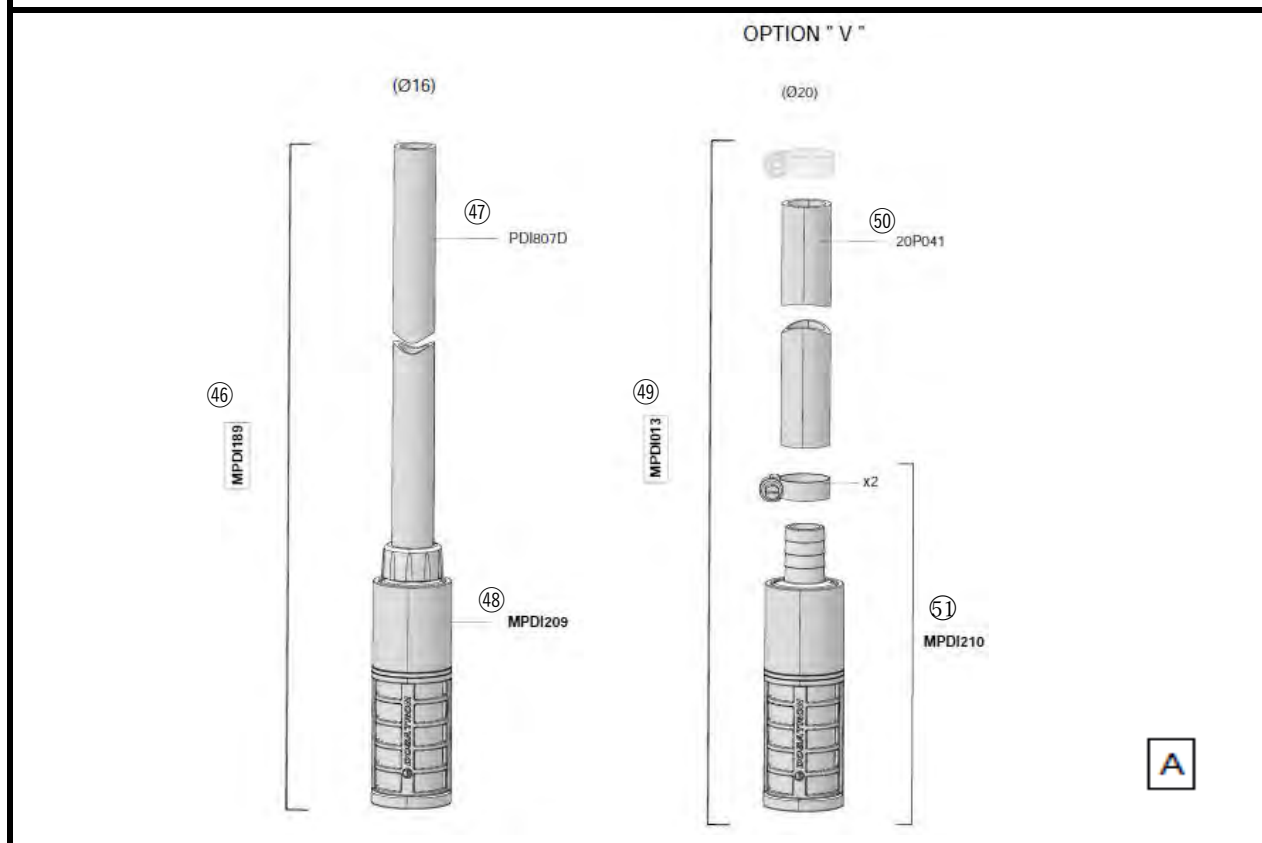
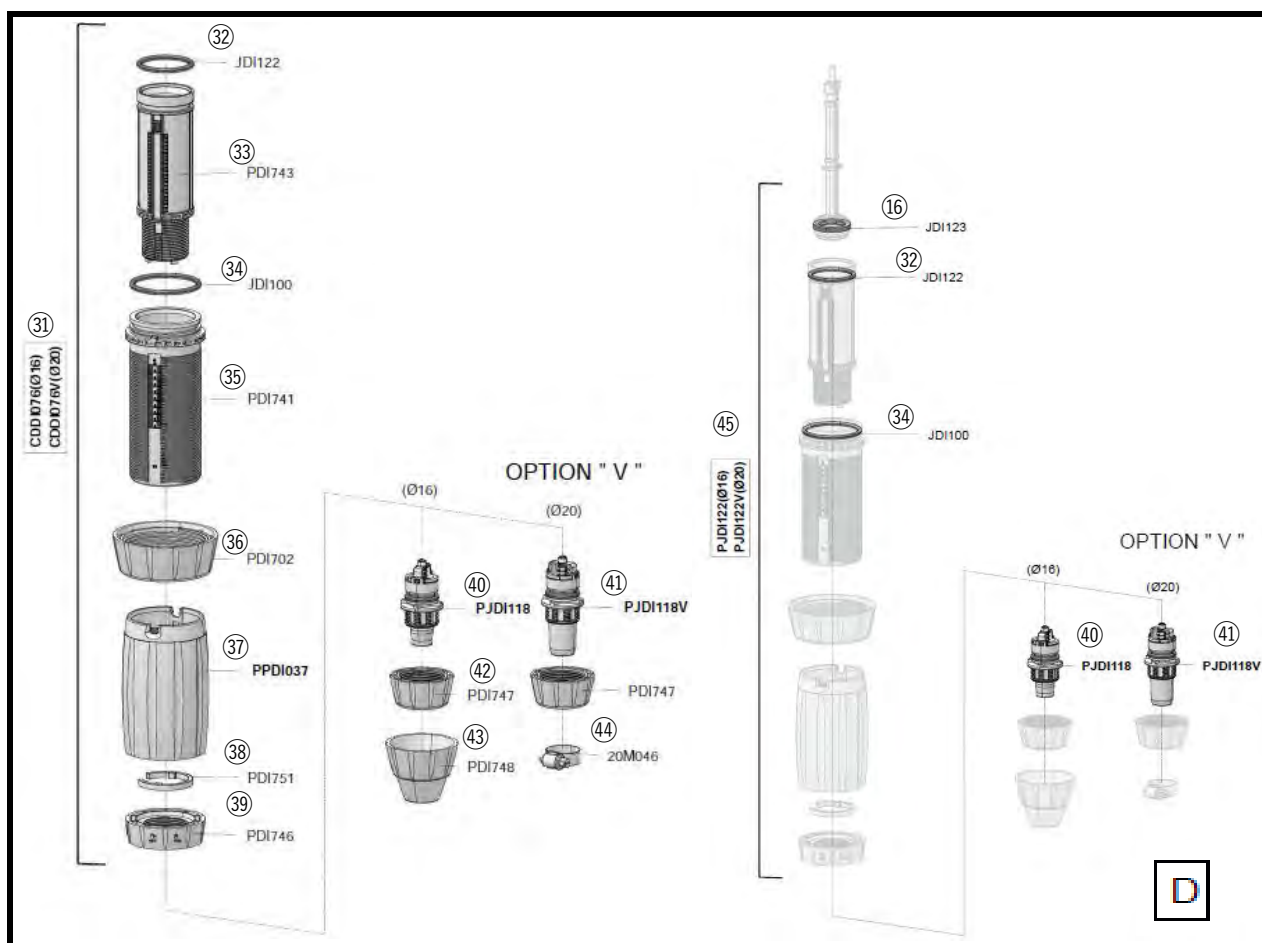
## 24-9 パーツリスト/D3RE5型

部位	図番	パーツ番号	名称	部位	図番	パーツ番号	名称
C	1	MPDI186	ベ ルハウジ ング アッセンブ リー	D	36	PDI702	ナット
C	2	PJDI113	ボ ー テ ィアッセンブ リー	D	37	PDI037	アシ ャスティング リング
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	D	38	PDI751	アンチローテーションリング
C	4	MPDI184	ワッシャーサブ アッセンブ リー	D	39	PDI746	ブ ロッキング リング
C	5	PDI685	ベ ルハウジ ング	D	40	PJDI117	サクシオンハ ルブ アッセンブ リー(φ 12)
C	6	JDI001	Oリング	D	41	PJDI118	サクシオンハ ルブ アッセンブ リー(φ 16)
C	7	PDI703	サボ ートブ ラケット	D	42	PDI747	ナット
C	8	PPDI057	ボ ー テ ィサブ アッセンブ リー	D	43	PDI803	ナット(φ 12)
C	9	MPDI196	ハ イバ スサブ アッセンブ リー	D	44	PDI748	ナット(φ 16)
C	10	MPDI193	ハ イバ スカバ ーサブ アッセンブ リー	D	45	PJDI120	インジ ェクションシールセット(φ 12)
C	11	PJDI123	ハ イバ スブ ラグ	D	45	PJDI120V	インジ ェクションシールセット(φ 16)
C	12	MPDI186BP	ベ ルハウジ ング アッセンブ リー-ハ イバ ス	A	46	MPDI188	サクシオンサブ アッセンブ リー(φ 12)
M	13	PCDI030	モーターサブ アッセンブ リー	A	47	8P045D	ホース(φ 12)
M	14	PJDI119	ブ ランジ ャービ ストンサブ アッセンブ リー	A	48	MPDI211	ストレーナー(φ 12)
M	15	PDI754	ブ ランジ ャービ ストン	A	49	MPDI189	サクシオンサブ アッセンブ リー(φ 16)
M	16	JDI121	フラットシール	A	50	PDI807D	ホース(φ 16)
M	17	PDI651	スプ リング	A	51	MPDI209	ストレーナー(φ 16)
M	18	PDI649	コネクティング ロット				
M	19	PDI645	サボ ートハ ルブ				
M	20	PDI646	アッパ ーハ ルブ				
M	21	JDI108	Oリング				
M	22	PDI643	アッパ ービ ストンリップ				
M	23	PDI650	ダ ウンハ ルブ				
M	24	PDI642	モータビ ストン				
M	25	PDI644	ダ ウンビ ストンリップ				
M	26	PPDI035	ブ ランジ ャーリテーナーサブ アッセンブ リー				
M	27	PDI647	ブ ッシュロッド				
M	28	PDI648	ブ ッシュロッド シール				
M	29	PPDI034	ビ ストンリップ サブ アッセンブ リー				
M	30	EMDI006	モーターシールセット				
D	31	CDDI075	インジ ェクションアッセンブ リー(φ 12)				
D	31	CDDI075V	インジ ェクションアッセンブ リー(φ 16)				
D	32	JDI122	Oリング				
D	33	PDI753	インジ ェクションステム				
D	34	JDI100	Oリング				
D	35	PDI805	スリーブ				

## 24-10 分解図/D3RE10型



## 24-11 分解図/D3RE10型

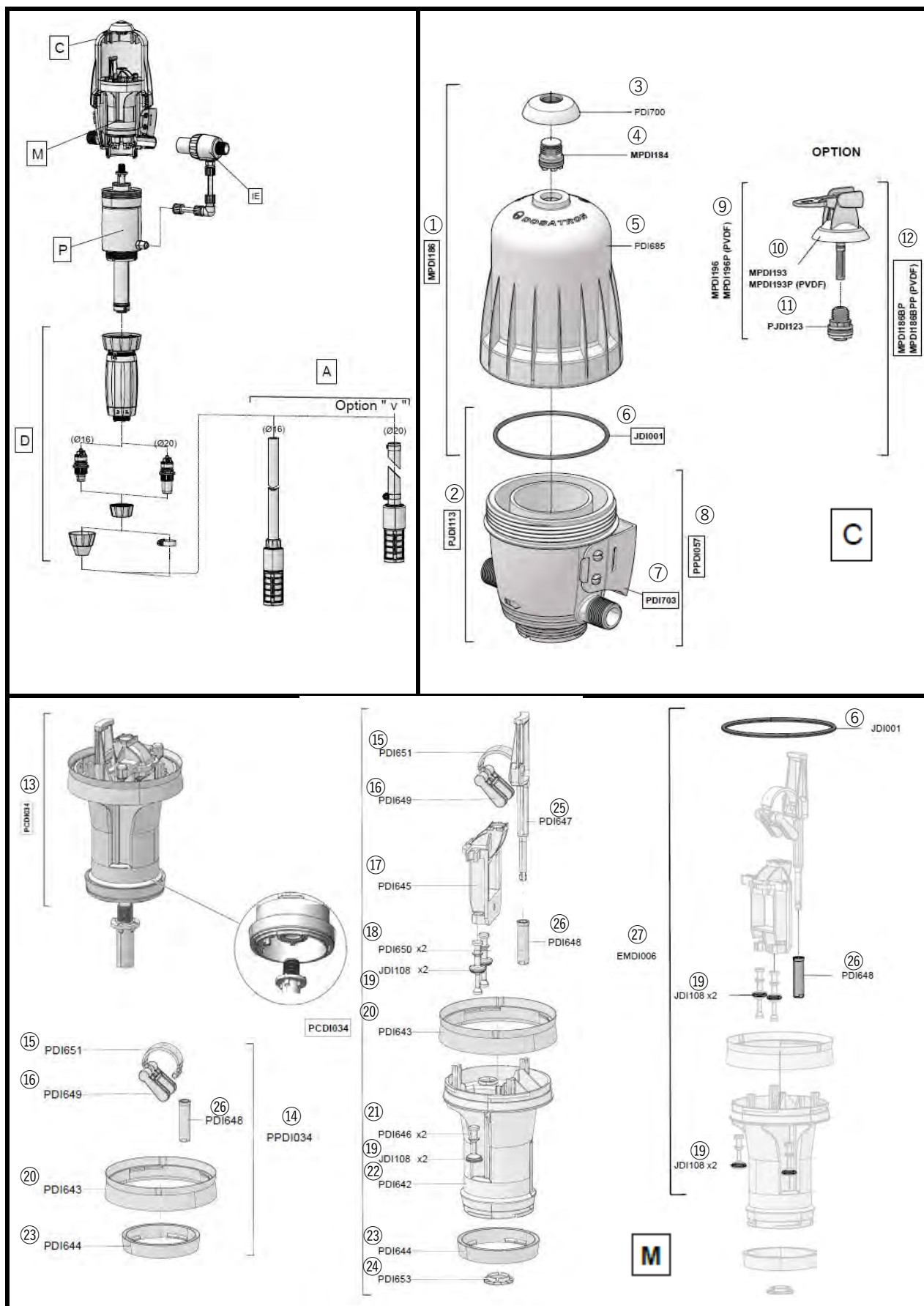


## 24-12 パーツリスト/D3RE10型

部位	図番	パーツ番号	名称	部位	図番	パーツ番号	名称
C	1	MPDI186	ベ ルハウジ ング アッセンブ リー	D	36	PDI702	ナット
C	2	PJDI113	ボ ー テ ィアッセンブ リー	D	37	PDI037	アシ ャスティング リング
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	D	38	PDI751	アンチローテーションリング
C	4	MPDI184	ワッシャーサブ アッセンブ リー	D	39	PDI746	ブ ロッキング リング
C	5	PDI685	ベ ルハウジ ング	D	40	PJDI118	サクシオンハ ルブ アッセンブ リー(φ 16)
C	6	JDI001	Oリング	D	41	PJDI118V	サクシオンハ ルブ アッセンブ リー(φ 20)
C	7	PDI703	サボ ートブ ラケット	D	42	PDI747	ナット
C	8	PPDI057	ボ ー テ ィサブ アッセンブ リー	D	43	PDI748	ナット(φ 16)
C	9	MPDI196	ハ イバ スサブ アッセンブ リー	D	44	20M046	クランプ (φ 20)
C	10	MPDI193	ハ イバ スカバ ーサブ アッセンブ リー	D	45	PJDI122	インジ ェクションシールセット(φ 16)
C	11	PJDI123	ハ イバ スブ ラグ	D	45	PJDI122V	インジ ェクションシールセット(φ 20)
C	12	MPDI186BP	ベ ルハウジ ング アッセンブ リー-ハ イバ ス	A	46	MPDI189	サクシオンサブ アッセンブ リー(φ 16)
M	13	PCDI030	モーターサブ アッセンブ リー	A	47	PDI807D	ホース(φ 16)
M	14	PJDI121	ブ ランジ ャービ ストンサブ アッセンブ リー	A	48	MPDI209	ストレーナー(φ 16)
M	15	PDI749	ブ ランジ ャービ ストン	A	49	MPDI013	サクシオンサブ アッセンブ リー(φ 20)
M	16	JDI123	フラットシール	A	50	20P041	ホース(φ 20)
M	17	PDI651	スプ リング	A	51	MPDI210	ストレーナー(φ 20)
M	18	PDI649	コネクティング ロット				
M	19	PDI645	サボ ートハ ルブ				
M	20	PDI646	アッパ ーハ ルブ				
M	21	JDI108	Oリング				
M	22	PDI643	アッパ ービ ストンリップ				
M	23	PDI650	ダ ウンハ ルブ				
M	24	PDI642	モータビ ストン				
M	25	PDI644	ダ ウンビ ストンリップ				
M	26	PPDI035	ブ ランジ ャーリテーナーサブ アッセンブ リー				
M	27	PDI647	ブ ッシュロッド				
M	28	PDI648	ブ ッシュロッド シール				
M	29	PPDI034	ビ ストンリップ サブ アッセンブ リー				
M	30	EMDI006	モーターシールセット				
D	31	CDDI076	インジ ェクションアッセンブ リー(φ 16)				
D	31	CDDI076V	インジ ェクションアッセンブ リー(φ 20)				
D	32	JDI122	Oリング				
D	33	PDI743	インジ ェクションステム				
D	34	JDI100	Oリング				
D	35	PDI741	スリーブ				

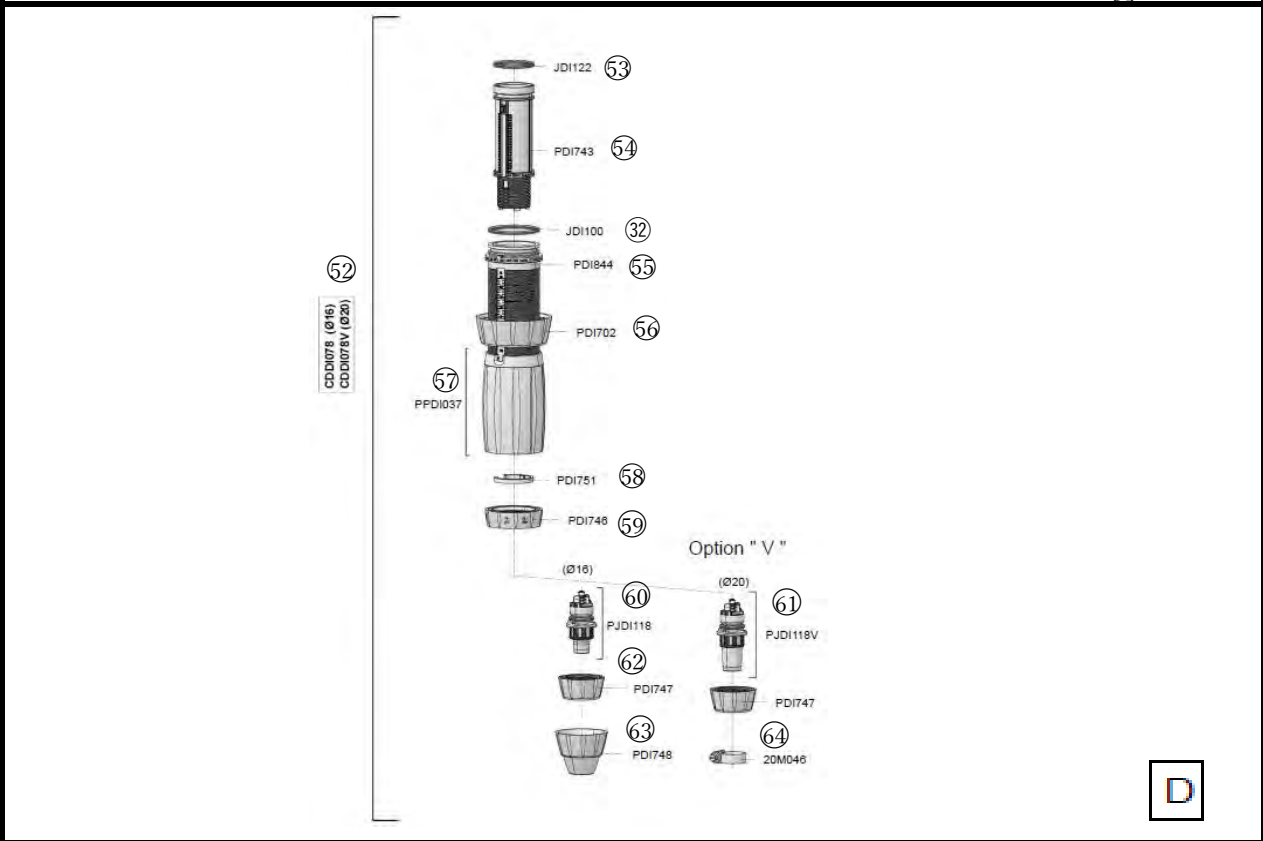
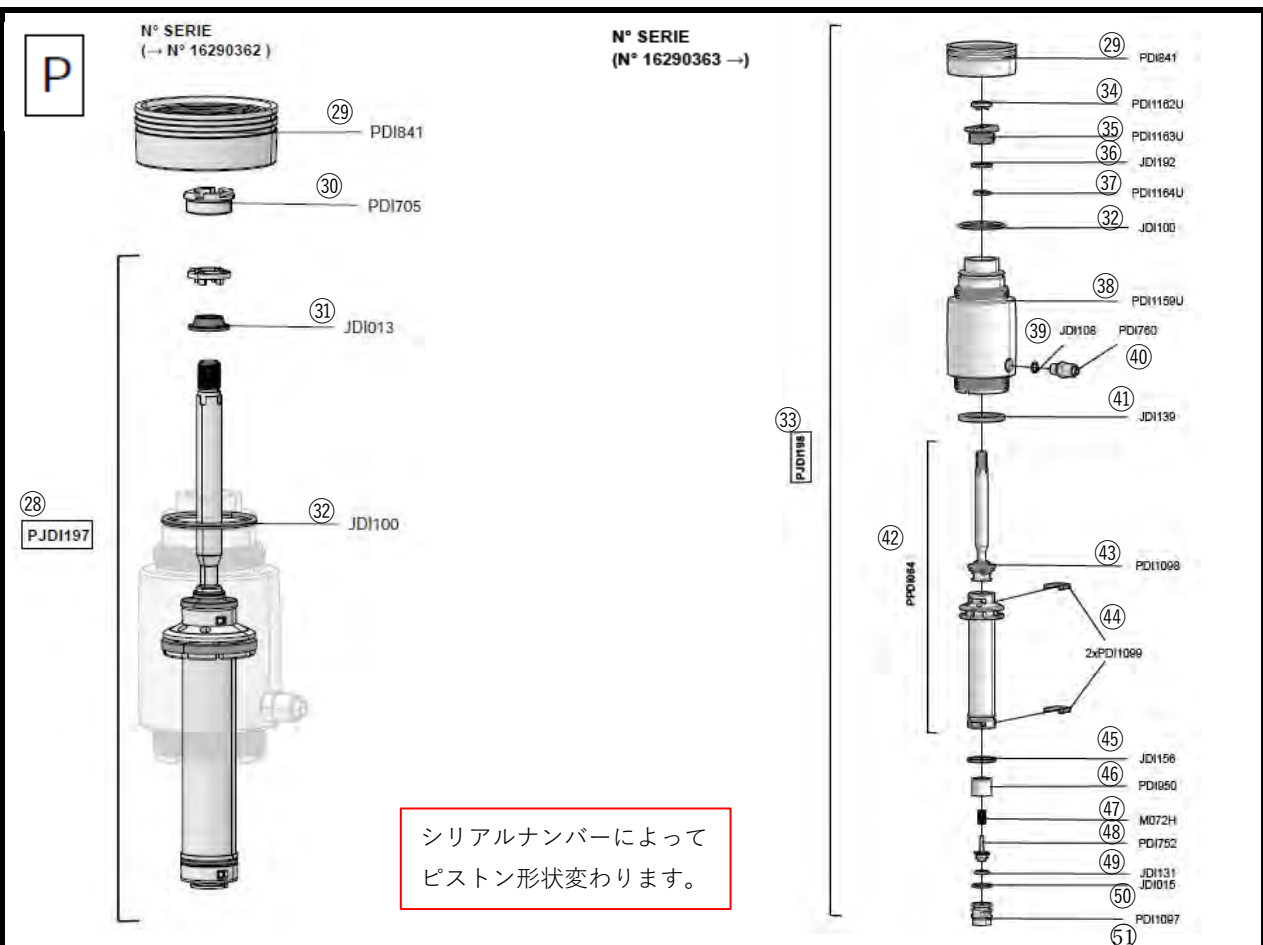


# 24-13 分解図/D3RE25IE型

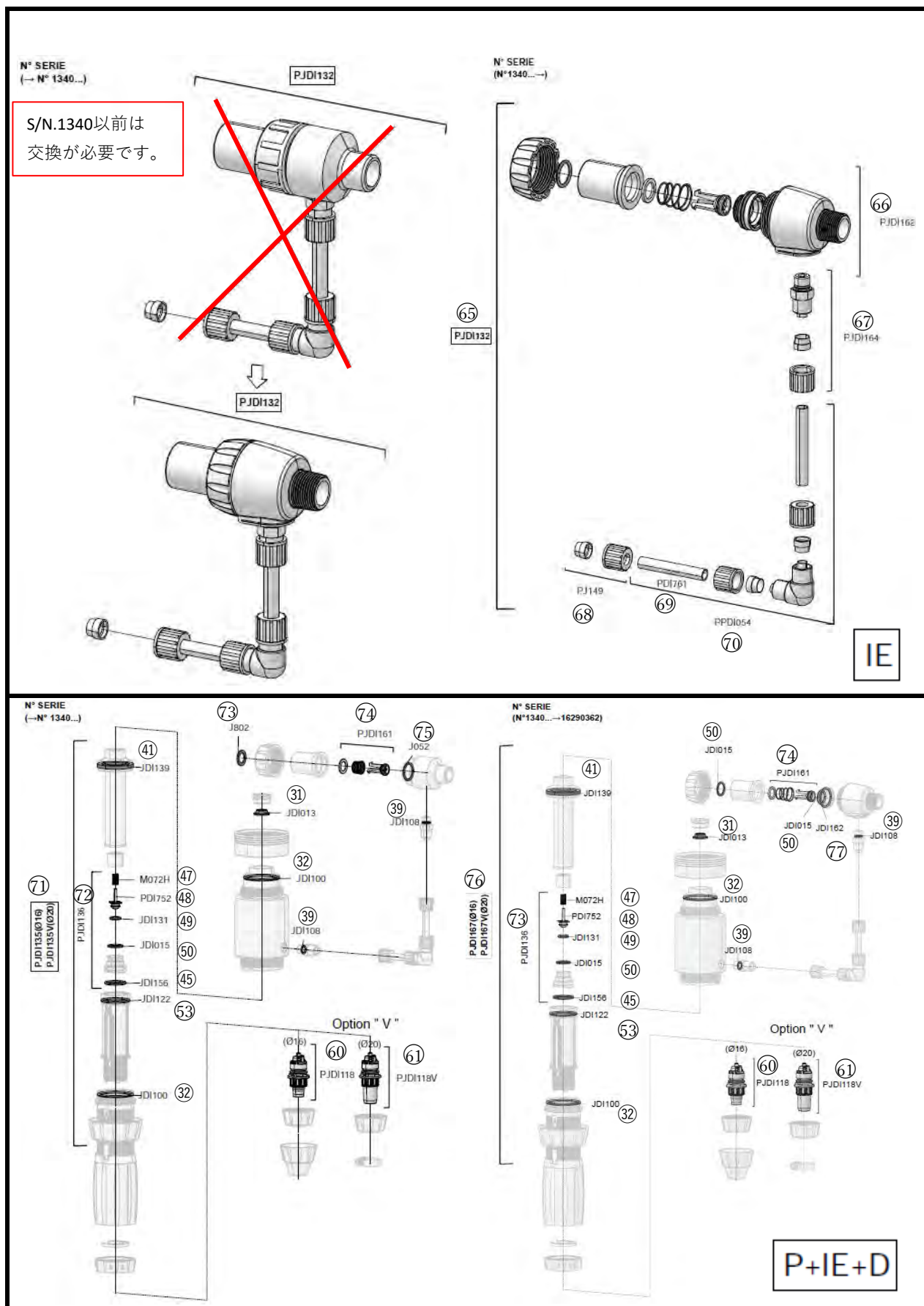


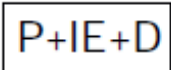


## 24-14 分解図/D3RE25IE型



## 24-15 分解図/D3RE25IE型





## 24-17 パーツリスト/D3RE25IE型

部位	図番	パーツ番号	名称	部位	図番	パーツ番号	名称
C	1	MPDI186	ベールハウジングアセンブリ	P	47	M072H	ハステロイスバリング
C	2	PJDI113	ボデーアセンブリ	P	48	PDI752	バルブ
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	P	49	JDI131	Oリング
C	4	MPDI184	ワッシャーサブアセンブリ	P	50	JDI015	Oリング
C	5	PDI685	ベールハウジング	P	51	PDI1097	バルブシート
C	6	JDI001	Oリング	D	52	CDDI078	インジェクションアセンブリ(φ16)
C	7	PDI703	サブポートブラケット	D	52	CDDI078V	インジェクションアセンブリ(φ20)
C	8	PPDI057	ボデーサブアセンブリ	D	53	JDI122	Oリング
C	9	MPDI196	バルブスリーブアセンブリ	D	54	PDI743	インジェクションステム
C	10	MPDI193	バルブスリーブサブアセンブリ	D	55	PDI844	スリーブ
C	11	PJDI123	バルブスプリング	D	56	PDI702	ナット
C	12	MPDI186BP	ベールハウジングアセンブリ-バルブス	D	57	PPDI037	アシヤステイニングリング
M	13	PCDI034	モーターサブアセンブリ	D	58	PDI751	アンチローテーションリング
M	14	PPDI034	ピストンリップサブアセンブリ	D	59	PDI746	ブローキングリング
M	15	PDI651	スプリング	D	60	PJDI118	サクションバルブアセンブリ(φ16)
M	16	PDI649	コネクティングロッド	D	61	PJDI118V	サクションバルブアセンブリ(φ20)
M	17	PDI645	サブポートバルブ	D	62	PDI747	ナット
M	18	PDI650	ダウンバルブ	D	63	PDI748	ナット(φ16)
M	19	JDI108	Oリング	D	64	20M046	クランプ(φ20)
M	20	PDI643	アッパースピストンリップ	IE	65	PJDI132	外部インジェクションアセンブリ
M	21	PDI646	アッパースバルブ	IE	66	PJDI162	外部インジェクションサブアセンブリ
M	22	PDI642	モーターストン	IE	67	PJDI164	コネクションサブアセンブリ
M	23	PDI644	ダウンスピストンリップ	IE	68	PJ149	コネクションサブアセンブリ
M	24	PDI653	ロックワッシャー	IE	69	PDI761	ホース
M	25	PDI647	ブッシュロッド	IE	70	PPDI054	ホースエルボサブアセンブリ
M	26	PDI648	ブッシュロッドシール	PIED	71	PJDI135	インジェクションシールセット(φ16)
M	27	EMDI006	モーターシールセット	PIED	71	PJDI135V	インジェクションシールセット(φ20)
P	28	PJDI197	ブランジヤースピストンサブアセンブリ	PIED	72	PJDI136	バルブシートサブアセンブリ
P	29	PDI841	ナット	PIED	73	J802	フラットシール
P	30	PDI705	ロッドシールナット	PIED	74	PJDI161	バルブサブアセンブリ
P	31	JDI013	コニカルリップシール	PIED	75	J052	Oリング
P	32	JDI100	Oリング	PIED	76	PJDI167	インジェクションシールセット(φ16)
P	33	PJDI198	ブランジヤースピストンサブアセンブリ	PIED	77	PJDI167V	インジェクションシールセット(φ20)
P	34	PDI1162U	フリクションワッシャー	PIED	77	JDI162	Oリング
P	35	PDI1163U	ステムシールナット	PIED	78	PJDI199	インジェクションシールセット(φ16)
P	36	JDI192	Oリング	PIED	78	PJDI199V	インジェクションシールセット(φ20)
P	37	PDI1164U	セグメント	A	79	MPDI189	サクションサブアセンブリ(φ16)
P	38	PDI1159U	シャツ	A	80	PDI807D	ホース(φ16)
P	39	JDI108	Oリング	A	81	MPDI209	ストレーナー(φ16)
P	40	PDI760	コネクション	A	82	MPDI013	サクションサブアセンブリ(φ20)
P	41	JDI139	フラットシール	A	83	20P041	ホース(φ20)
P	42	PPDI064	ブランジヤースピストンサブアセンブリ	A	84	MPDI210	ストレーナー(φ20)
P	43	PDI1098	ドレンリップ				
P	44	PDI1099	クリップ				
P	45	JDI156	フラットシール				
P	46	PDI950	バルブゲージ				

## 保証

製品納入後1年間に正常な状態で発生した機械的故障については無償で修理あるいは改修を行います。但し、その場合の二次的保証は免責されるものといたします。又、下記の場合は例え保証期間内であっても保証の対象外といたします。

- ・ 使用上、取扱い上の過失による故障や損傷
- ・ 保管上、保安上の手入れ不十分が原因による故障、損傷
- ・ 消耗品（Oリングなど）及び付属品のお取替えの場合
- ・ 火災、地震、水害やその他の天災及び使用環境による故障、損傷
- ・ 純正部品以外の部品を使用され、これが起因した故障、損傷
- ・ 製品に弊社以外の手によって改造や変更が加えられ、これが原因で発生した故障、損傷
- ・ その他、当方の責に帰すべき原因と認められない場合

型式		ご使用開始日	
お客様 情報	会社名・住所・電話番号・担当者様名		
販売代理店			

日本販売総代理店

 **富禾物産株式会社**

<https://www.tomco.co.jp/>

東京本社

〒103-0023

東京都中央区日本橋本町3-6-2(小津本館ビル)

TEL:03-3639-5411(代表)

FAX : 03-3639-5370

大阪支店

〒530-0047

大阪府大阪市北区西天満2-6-8(堂ビル)

TEL:06-6361-3855(代表)

FAX : 06-6365-6294

名古屋営業所

〒463-0021

愛知県名古屋市守山区大森4-806(大森ビル)

TEL:052-798-5911(代表)

FAX : 052-798-5913

プラントサービスセンター

〒343-0826

埼玉県越谷市東町5-9-1

Tel : 048-961-1600 (代表)

Fax: 048-961-1601

製造元



**DOSATRON®**

WATER POWERED DOSING TECHNOLOGY

<https://www.dosatron.com/en-us>

お問い合わせは販売代理店、または当事業所へお願いします。

取扱説明書番号 : DOSATRON-TM-25-11-004